B6FJ-2311-01

スタートガイド 2

パソコンを快適にお使いいただく準備

セットアップ編

セットアップを始めよう！

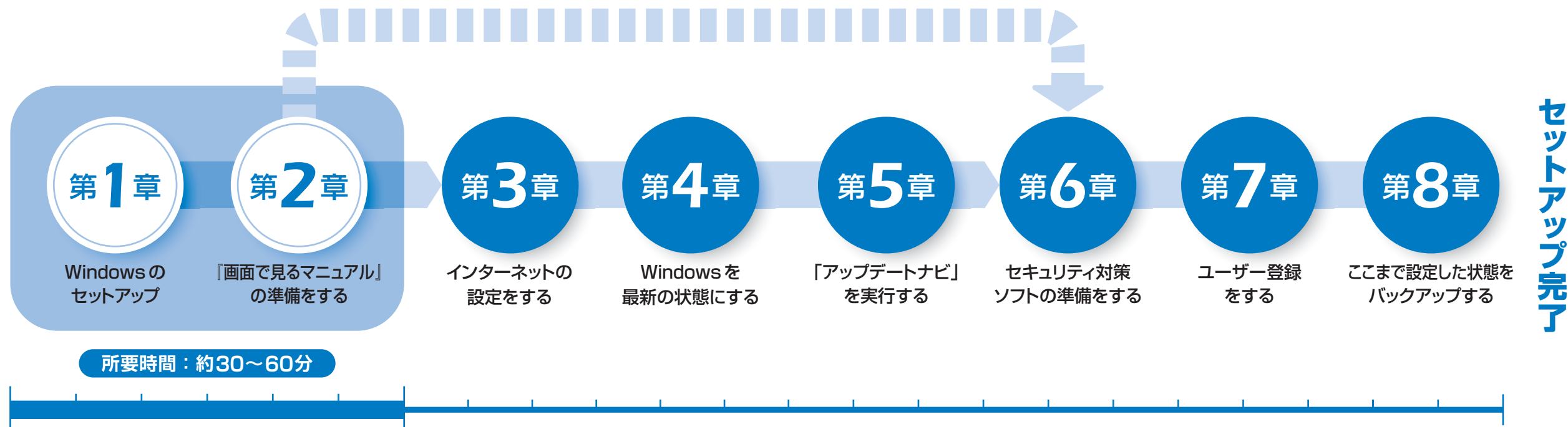
初めてパソコンの電源を入れるときに行う準備について説明します。次のチャートの順に進めましょう。

時間に余裕を持って作業してください。

インターネットに“接続しない”方は、第6章へ

- 第1章 Windowsのセットアップ
- 第2章 『画面で見るマニュアル』の準備をする
- 第3章 インターネットの設定をする
- 第4章 Windowsを最新の状態にする
- 第5章 「アップデートナビ」を実行する
- 第6章 セキュリティ対策ソフトの準備をする
- 第7章 ユーザー登録をする
- 第8章 ここまで設定した状態をバックアップする

セットアップ完了

所要時間：約30〜60分

重要なパートですので、しっかり確実に作業を進めてください。

第3章以降は、お客様のペースでゆっくり進めてください。

本文中の記号について

本文中に記載されている記号には、次のような意味があります。

記号	意味
重要	お使いになるときに注意していただきたいことや、してはいけないことを記述しています。必ずお読みください。
（矢印）	参照先を記述しています。
参照	参照していただきたいマニュアルを記述しています。
（冊子）	冊子のマニュアルを表しています。
（画面）	画面で見るマニュアルを表しています。
Column	お使いになるときに知っておいていただきたいことを記述しています。

画面例およびイラストについて

表記されている画面およびイラストは一例です。お使いの機種やモデルによって、画面およびイラストが若干異なることがあります。また、ホームページなどの画面例については、情報が更新され、画面の一部やメニューの項目などが異なる場合があります。

商標および著作権について

はじめに確認しましょう

1 機種の確認

機種によって操作方法が異なる場合があります。
「保証書」をご覧になってお使いの機種を確認しておきましょう。

ここに記載されています。
DESKPOWER
BIBLO

保証書は梱包箱に
貼り付けられています。

2 注意事項の確認

①操作中は電源を切らないでください

操作中に電源を切ると、パソコンが使えなくなる場合があります。「お疲れ様でした！ ここで一休みできます…」（P.26）までは、電源を切らずに続けてセットアップを進めてください。

②時間に余裕があるときに始めてください

パソコンを使えるようにするためには、セットアップが必要です。セットアップは、半日以上の時間をとってじっくり進めてください。

③周辺機器は後で接続してください

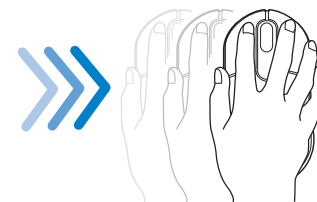
別売の周辺機器（LAN［ラン］ケーブル、プリンター、USB［ユーエスビー］メモリ、メモリーカードなど）は、セットアップがすべて終わってから接続してください。
また、周辺機器の接続や設定方法は、各メーカーへお問い合わせください。

④ BIBLOをお使いの方へ

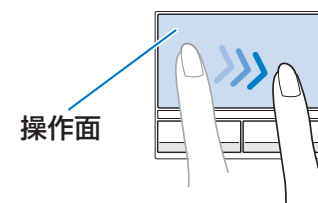
- ACアダプタの接続を確認してください。
  ACアダプタを接続しないと、バッテリ残量がなくなって電源が切れてしまいます。操作中に電源が切れると、パソコンが使えなくなる場合があります。
- マウスが添付されている場合は、第2章「『画面で見るマニュアル』の準備をする」（P.22）の手順が終わるまで接続しないでください。別売のマウスをご利用になる場合は、第8章「ここまで設定した状態をバックアップする」（P.56）の手順が終わり、セットアップが完了するまで接続しないでください。

3 操作方法の確認

ここからは、マウスやフラットポイントを使って操作を進めていきます。お使いの機種の操作方法を確認しましょう。

DESKPOWER（デスクパワー） | マウスを使って操作します。

マウスを平らな場所に置いたまますべらせるとマウスの動きに合わせて、（マウスポインター）が画面の上を動きます。

目的の位置にマウスポインターを合わせ、左ボタンを**カチッと1回**押して、すぐに離します。この操作のことを、「**クリック**」といいます。

BIBLO（ビブロ） | フラットポイントを使って操作します。

指先で操作面をなぞると、指の動きに合わせて、（マウスポインター）が画面の上を動きます。

左ボタン

目的の位置にマウスポインターを合わせ、左ボタンを**カチッと1回**押して、すぐに離します。この操作のことを、「**クリック**」といいます。

※イラストは一例です。お使いの機種により異なります。

左ボタンを1回押すことを**「クリック」**といい、
右ボタンを1回押すことを**「右クリック」**といいます。

マウスの向きに注意してください

マウスはボタンがあるほうをパソコン本体に向けて使います。

マウスポインターがうまく動かない場合

操作をしてもマウスポインターがうまく動かない場合は『スタートガイド1 設置編』をご覧になり、パソコンを設置している環境および接続の確認をしてください。

フラットポイントの操作面の端に触れると

画面の表示部がスクロールすることがあります。

1 Windowsのセットアップ

初めてパソコンの電源を入れるときは、**Windowsのセットアップ**という作業が必要です。Windowsのセットアップが終わらないと、パソコンは使えるようになりません。**このマニュアルの手順通り**に操作を進めてください。

1 『スタートガイド1 設置編』をご覧になり、パソコンの電源を入れます。

2 何も触らずに、そのまましばらくお待ちください。

電源を入れると、画面が何度か変化します。「Windowsのセットアップ」画面が表示されるまでお待ちください。

参照 電源を切ってパソコンが使えなくなった場合

『トラブル解決ガイド』
→「Q&A集」→「パソコンがおかしいときのQ&A集」→「Q パソコンの電源を入れても、Windowsが起動しない」または「Q パソコンの電源を入れると、Windowsが再起動を繰り返す」

「Windowsのセットアップ」画面が表示されます

手順3へ進んでください。

重要 電源を切らずにそのままお待ちください

「Windowsのセットアップ」画面が表示されるまでの間、一時的に画面が真っ暗になったり、画面に変化がなかったりすることがありますが、故障ではありません。電源を切らずにそのままお待ちください。途中で電源を切ると、パソコンが使えなくなる場合があります。

重要 しばらく操作をしないと

パソコンの電源を入れた状態でしばらく(約10分間)操作をしないと、画面が真っ暗になることがあります。これは省電力機能が働いている状態で、電源が切れたわけではありません。フラットポイントやキーボードを操作すると元の画面に戻ります。戻らない場合は、電源ボタンを押してください。ただし、電源ボタンを4秒以上押さないでください。パソコンの電源が切れ、Windowsが使えなくなる場合があります。

3 ユーザー名を入力し、「次へ」をクリックします。

❶ **12文字以内の半角英数字(a～z、A～Z、0～9)**
で好きな名前を入力

例) × 富士子 ○ fujiko

・数字を使う場合は、英字と組み合わせてください。
・@や%などの記号は使わないでください。

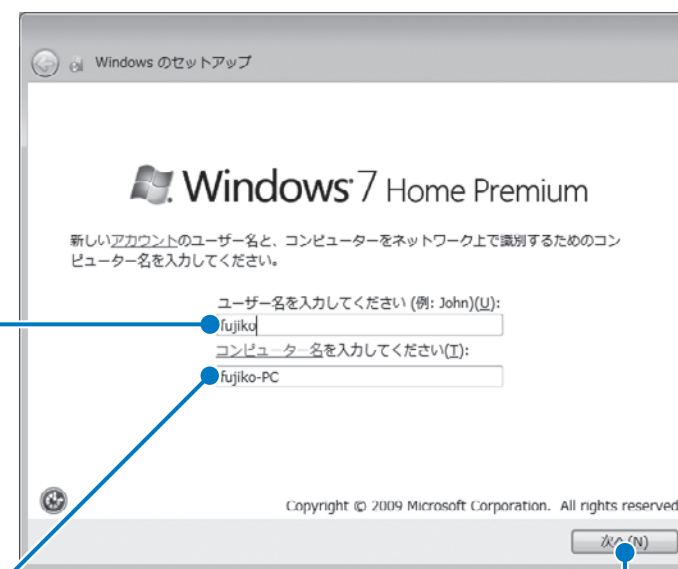
❷ コンピューター名 ▶ ここでは変更しないでください

❸「次へ」をクリック

重要 ユーザー名は12文字以内の半角英数字(a～z、A～Z、0～9)で入力してください

12文字以内の半角英数字(a～z、A～Z、0～9)で入力しないと、パソコンが正常に動作しなくなる可能性があります。
また、次の点に注意してください。
・数字を使う場合は、英字と組み合わせてください。
・@や%などの記号は使わないでください。

重要 コンピューター名は、ここでは変更しないでください

表示されているコンピューター名は、後から設定できます。コンピューター名を変更する場合は、セットアップがすべて完了した後に変更してください。

ユーザー名を半角英数字(a～z、A～Z、0～9)で入力するには

画面右下の次の箇所が A になっていることを確認してください。

A になっていない場合は、キーボードの 半角/全角 【半角/全角】キー)を押してください。

セットアップが完了した後コンピューター名を変更するには

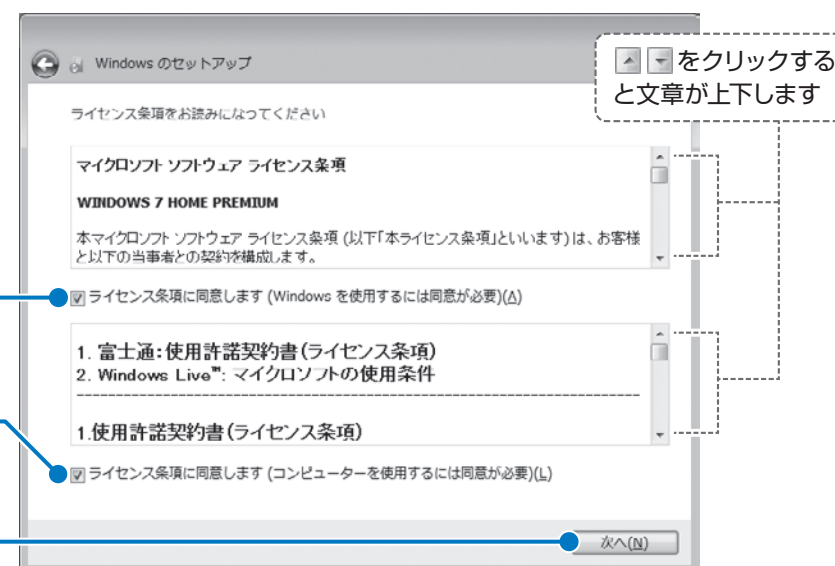
(スタート)→「ヘルプとサポート」をクリックして、キーワードを「コンピューター名」で検索し、「コンピューター名を変更する」をご覧ください。

4 何も入力せずに、「次へ」をクリックします。

重要 パスワードは、ここでは入力しないでください

パスワードは後から設定できます。セットアップがすべて完了した後に設定してください。なお、パスワードを忘れると、Windowsが起動できなくなります。ご注意ください。

5 ライセンス条項に同意し、「次へ」をクリックします。

Windowsを使用するにはライセンス条項の同意が必要です。

画面は機種や状況により異なります

セットアップが完了した後パスワードを設定するには

(スタート)→「ヘルプとサポート」をクリックして、キーワードを「パスワード」で検索し、「コンピューターをパスワードで保護する」をご覧ください。なお、パスワードを忘れると、Windowsが起動できなくなります。ご注意ください。

6 「推奨設定を使用します」をクリックします。

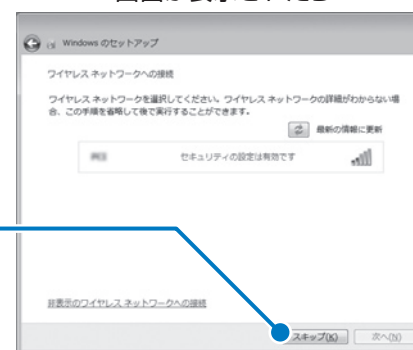
「推奨設定を使用します」をクリック

「ワイヤレスネットワークへの接続」画面が表示されたら

「ワイヤレスネットワークへの接続」画面が表示されなかったら

「ワイヤレスネットワークへの接続」画面が表示されたら、「スキップ」をクリックします。

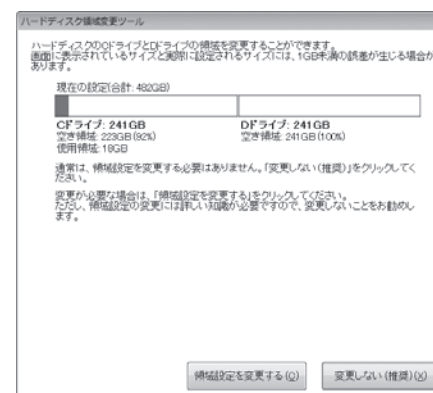
ワイヤレスネットワークへの接続はここでは設定しません。
必ず「スキップ」をクリックしてください。

「スキップ」をクリック

重要　ワイヤレスネットワークへの接続は後から設定できます。

第３章「インターネットの設定をする」(P.28) まで進んでから設定してください。

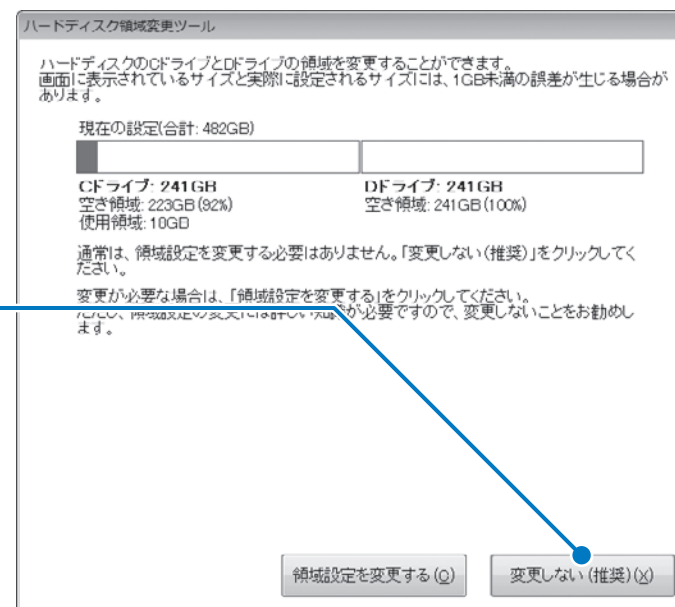
手順7へ進んでください。

7 「ハードディスク領域変更ツール」ウィンドウが表示されるまで、しばらくお待ちください。

「ハードディスク領域変更ツール」ウィンドウが表示されるまで、画面が何度か変化します。何も触らずに、そのまましばらくお待ちください。

画面は機種や状況により異なります

8 「ハードディスク領域変更ツール」ウィンドウが表示されたら、「変更しない」をクリックします。

ここではハードディスク領域の設定を変更することができます。
ただし、ハードディスク領域の設定には詳しい知識が必要になりますので、変更しないことをお勧めします。

「変更しない」（推奨）をクリック

画面は機種や状況により異なります

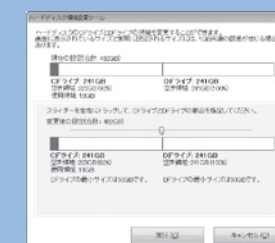
ハードディスク領域の変更について　*Column*

・Dドライブの容量が少ないと、「マイリカバリ」を使ったバックアップができなくなってしまう場合があります。Dドライブの容量を少なくしすぎないようにご注意ください。

・録画データをDVD-R（DL）に書き込む場合、CドライブはDVD-R（DL）に書き込むデータ分の空き容量が必要になります。（最大10GB程度の空き容量が必要です。）

ハードディスク領域の変更をしたい場合は

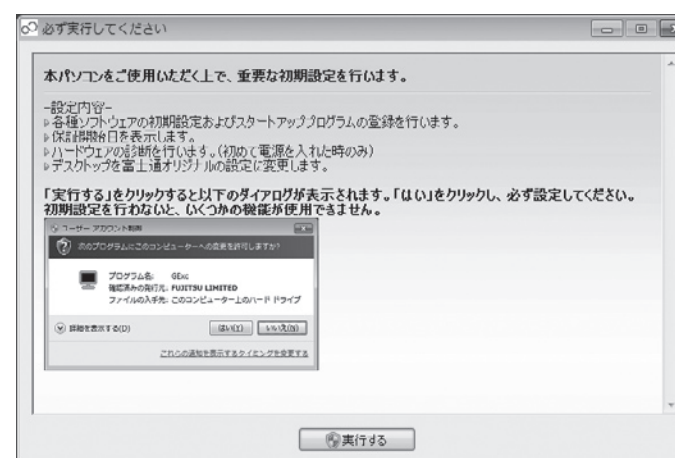
次の手順で設定してください。

1. 「領域設定を変更する」をクリックします。
2. をドラッグして領域の割合を設定し、「実行」をクリックします。
3. 「設定の確認」ウィンドウが表示されたら、内容を確認して「はい」をクリックします。
   設定をやり直したい場合は「いいえ」をクリックし、手順2に戻って設定をやり直してください。

画面は、機種や状況により異なります

9 「必ず実行してください」ウィンドウが表示されるまで、しばらくお待ちください。

しばらく操作をしないと　*Column*

パソコンの電源を入れた状態でしばらく（5～10分程度）操作をしないと、画面に写真が表示されたり（スクリーンセーバー）、真っ暗になったりすることがあります。これは省電力機能が働いている状態で、電源が切れたわけではありません。フラットポイントやキーボードを操作すると元の画面に戻ります。

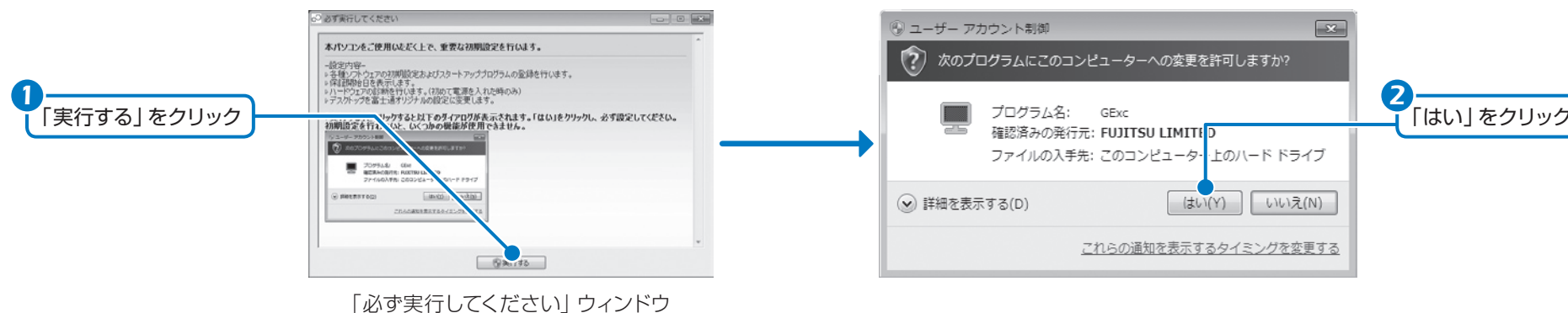
■省電力の状態から元の画面に戻らない場合
フラットポイントやキーボードを操作しても元の画面に戻らない場合は、電源ボタンを押してください。ただし、電源ボタンは4秒以上押さないでください。パソコンの電源が切れ、Windows が使えなくなる場合があります。

「必ず実行してください」ウィンドウ

パスワードを設定してしまった場合

Windowsのセットアップでパスワードを設定した場合は、再起動後にログオン画面が表示されます。ログオン画面で、ユーザー名をクリックし、Windowsのパスワードを入力してから、をクリックしてください。Windowsを始めることができます。

ログオン画面

10 「必ず実行してください」ウィンドウが表示されたら、「実行する」をクリックします。

「ユーザーアカウント制御」ウィンドウが表示されたら、「はい」をクリックします。

重 要　**インターネットなど、ネットワークに接続しないでください**

ネットワークに接続していると、「必ず実行してください」が正常に終了できない場合があります。

「必ず実行してください」ウィンドウ

11 「保証期間と電話サポート無料期間表示」ウィンドウが表示されるまで、しばらくお待ちください。

お使いの機種により、10〜20分程度時間がかかる場合があります。

重 要　**「保証期間と電話サポート無料期間表示」ウィンドウが表示されるまで何も触らないでください**

「保証期間と電話サポート無料期間表示」ウィンドウが表示されるまで、設定画面などが表示され画面が何度か変化します。何も触らずにそのままお待ちください。

重 要　**「診断センターにお問い合わせください」と画面に表示された場合**

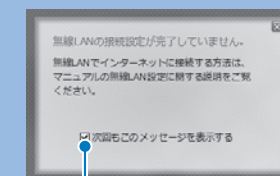
画面の指示に従ってください。

「保証期間と電話サポート無料期間表示」ウィンドウ

「無線LANの接続設定が完了していません。」画面が表示されたら

（BIBLOで無線LAN搭載機種のみ）

無線LAN機能搭載の機種の場合、パソコンの電源を入れるたびに画面右下に次の画面が表示される場合がありますが、ここでは使用しません。

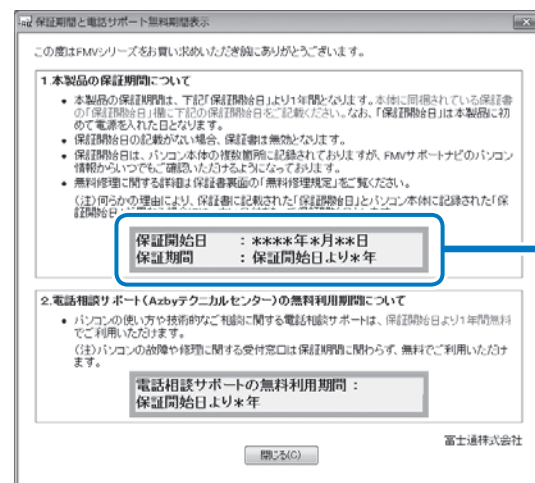
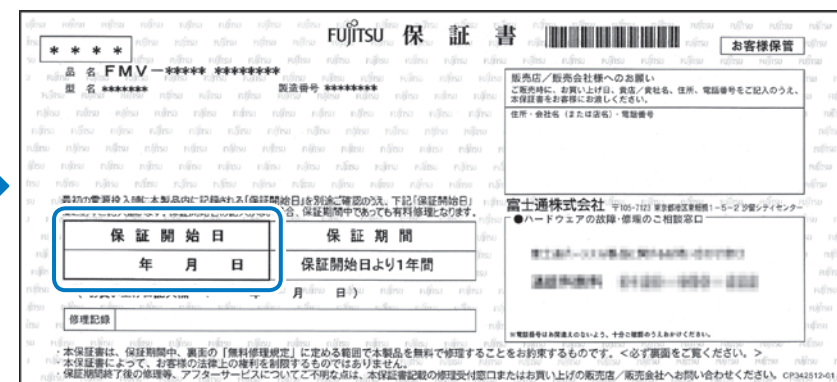
しばらく何も操作しないと、表示されていた画面は消えます。

画面は、機種や状況により異なります

「次回もこのメッセージを表示する」の☑をクリックして□にすると、この画面は表示されなくなります。

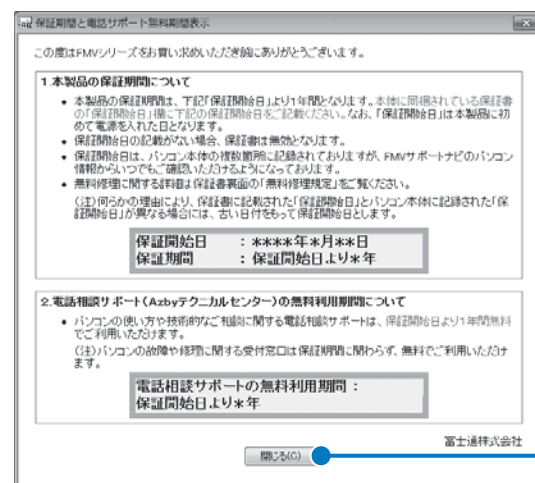
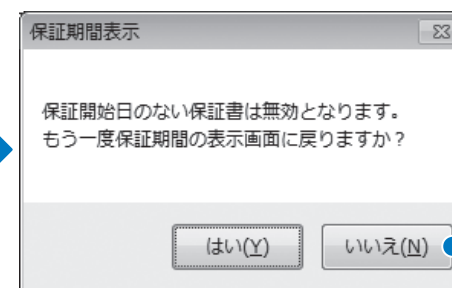
参照　無線LANについて

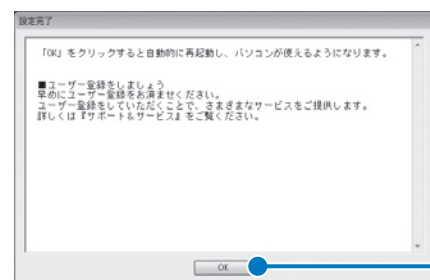
『取扱ガイド』
→「パソコンの取り扱い」→「LAN機能を使う」

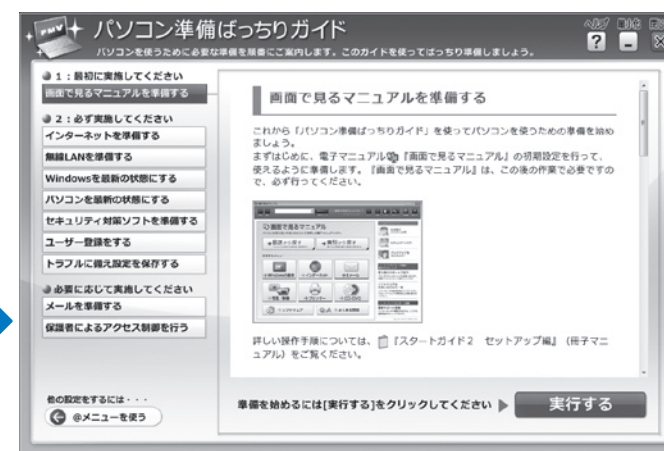
12 保証書を用意し、保証開始日を保証書に書き写します。

保証書に保証開始日が記入されていないと、**保証期間内であっても有償**での修理となります（保証開始日はこのパソコンの電源を最初に入れた日になります）。
保証書は大切に保管してください。

保証書は梱包箱に貼り付けられています

保証書の文面は一例です

13 「保証期間と電話サポート無料期間表示」ウィンドウの「閉じる」をクリックし、「いいえ」をクリックします。

保証開始日を確認したいときは「はい」をクリックしてください。もう一度「保証期間と電話サポート無料期間表示」ウィンドウが表示されます。

14 表示されたウィンドウの内容を確認し、「OK」をクリックします。

パソコンが再起動します。「パソコン準備ばっちりガイド」が起動するまでしばらくお待ちください。

画面は機種や状況により異なります

「パソコン準備ばっちりガイド」

画面は機種や状況により異なります

お使いの環境にあわせてパソコンを調節してください　Column

このパソコンは、音量や画面の明るさを調節することができます。
次のマニュアルをご覧になり、お使いの環境にあわせてパソコンの設定を調節してください。

参照　音量の調節について

『取扱ガイド』
→「パソコンの取り扱い」→「音量を調節する」

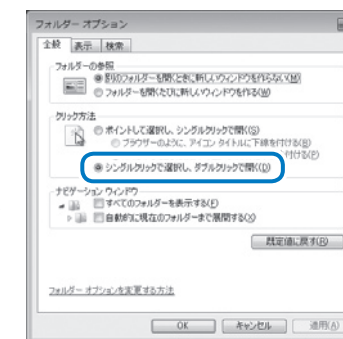
参照　画面の明るさの調節について

・DESKPOWERの場合
『取扱ガイド』→「パソコンの取り扱い」→「画面の明るさを調節する」

・BIBLOの場合
『取扱ガイド』→「パソコンの取り扱い」→「液晶ディスプレイの明るさを調節する」

クリック方法の設定　Column

クリックには、シングルクリックとダブルクリックの2つの方法があります。シングルクリックとは、マウスやフラットポイントなどの左ボタンを1回押す操作です。ダブルクリックとは、マウスやフラットポイントなどの左ボタンを素早く2回続けて押す操作です。
このパソコンでは「必ず実行してください」を実行すると、シングルクリックでフォルダーなどの項目を開くように設定されます。クリックの設定をダブルクリックに変更したい場合は、次の操作を行ってください。

1. （スタート）→「コントロールパネル」の順にクリックします。
2. 「デスクトップのカスタマイズ」をクリックし、「フォルダーオプション」の「シングルクリックまたはダブルクリックの指定」をクリックします。
3. 「フォルダーオプション」ウィンドウの「全般」タブにある「クリック方法」で「シングルクリックで選択し、ダブルクリックで開く」の をクリックして にし、「OK」をクリックします。

「パソコン準備ばっちりガイド」とは

パソコンを使うために必要な設定やセキュリティ対策などの操作を、画面上でガイドします。本マニュアルでは「パソコン準備ばっちりガイド」を使って、パソコンを使うための準備をする手順の説明をします。

「PowerPoint 2007」を初めて使うとき（PowerPoint 2007 搭載機種のみ）

「PowerPoint 2007」は、初回起動時にパッケージに同梱されているプロダクトキーの入力が必要になります。表示される画面の指示に従ってプロダクトキーを入力してください。
操作方法について詳しくは、パッケージに同梱されているマニュアルをご覧ください。

タッチスクエアで「Windows Media Player」を使うための準備（BIBLO NWシリーズのみ）

「Windows Media Player」の初期設定をあらかじめ行う必要があります。

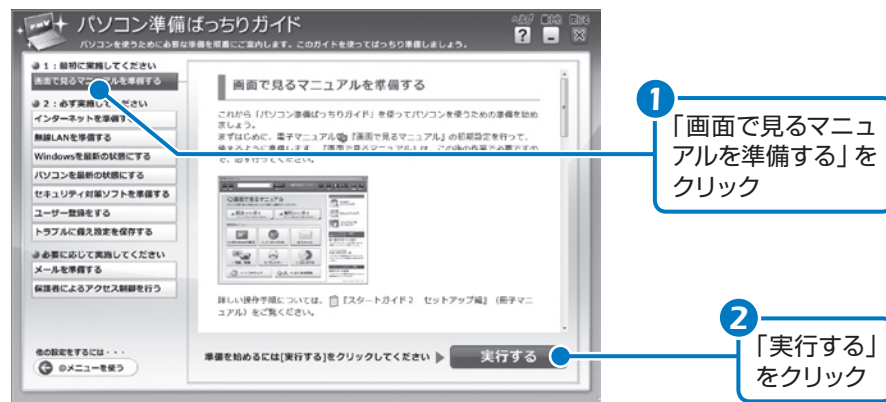
1. 画面左下のタスクバーにある（Windows Media Player）をクリックします。
2. 「Windows Media Playerへようこそ」画面が表示されたら、「推奨設定」の をクリックして にし、「完了」をクリックします。

第2章「「画面で見るマニュアル」の準備をする」へ進みましょう。（→P.22）

2『画面で見るマニュアル』の準備をする

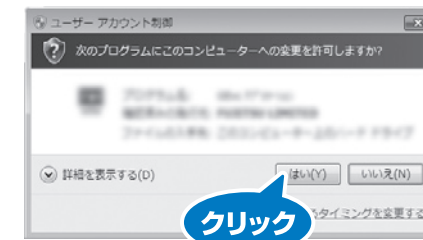
『画面で見るマニュアル』は、このパソコンの取り扱いや使い方について説明した電子マニュアルです。
ここでは、『画面で見るマニュアル』を使うための初期設定をします。

1 「画面で見るマニュアルを準備する」をクリックし、画面の指示に従って初期設定を始めます。

「ユーザーアカウント制御」ウィンドウが表示されたら、「はい」をクリックします。
準備が完了するまで5分以上時間がかかる場合があります。

画面は機種や状況により異なります

『画面で見るマニュアル』の準備中に、「ユーザーアカウント制御」ウィンドウが表示されたら、「はい」をクリックします。

機種を選択する画面が表示されたら

別紙などで特に指示がない限り、お使いの機種名（品名）を選んでください。
お使いの機種名（品名）を確認するには、「保証書」をご覧ください。

2 準備が終わると、『画面で見るマニュアル』が起動します。

BIBLOでマウス添付機種の場合、マウスを接続できます Column

BIBLOでマウスが添付されている場合、これ以降マウスをご利用になれます。パソコン本体のUSBコネクタ（マークのあるコネクタ）にUSBマウスを接続してください。別売のマウスをご利用になる場合は、セットアップがすべて完了した後にマウスを接続してください。

参照 マウスの接続方法

『画面で見るマニュアル』
→「目次から探す」→「5.パソコン本体の取り扱い」→「マウス／フラットポイント」→「マウスを接続する」

『画面で見るマニュアル』を終了するには

画面右上にある をクリックしてください。

『画面で見るマニュアル』を活用しよう！

『画面で見るマニュアル』は、パソコンの画面で見ることができる、電子マニュアルです。マニュアルはもちろん、はじめてパソコンをお使いになる方に便利な入門コンテンツやサポート情報など、お役立ち情報がたくさん載ってます。

初期設定が終わったら、いつでも『画面で見るマニュアル』を見ることができますので、セットアップが完了した後に活用してみてください。

はじめての人でも安心！

パソコンの基本操作、セキュリティの基礎やバックアップの方法についてアニメーションで説明します。

「なるほどパソコン入門」

「セキュリティ入門」

「バックアップをはじめよう！」

しっかりサポート！

困ったときのお問い合わせ先や、インターネットに接続して最新情報をチェックできます。

探し方いろいろ！

マニュアルの情報を4つの方法で探すことができます。
目的に合わせた探し方をして、簡単に知りたい情報を見ることができます。

1. **検索** → 知りたいことを文章で入力し、関連する情報を探します。
2. **目次から探す** → マニュアルの一覧から探します。
3. **索引から探す** → 知りたいことの単語を一覧から選んで、関連する情報を探します。
4. **おすすめメニュー** → よく使うものをカテゴリに分けて掲載しています。簡単に探すことができて便利です。

『画面で見るマニュアル』を起動するには
（スタート）→「すべてのプログラム」→「画面で見るマニュアル」の順にクリックします。

『画面で見るマニュアル』を終了するには
画面右上にある ✕ をクリックしてください。「画面で見るマニュアル」の画面が閉じて、終了します。

詳しい使い方を知りたい場合

画面右上にある ? をクリックして「使い方」をご覧ください。

『画面で見るマニュアル』の動作条件

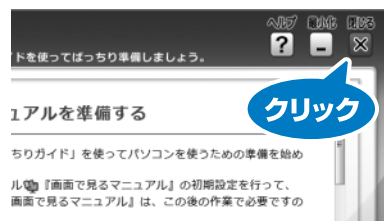
- OS
  Windows® 7 Home Premium／Windows® 7 Professional
- ソフトウェア
  Windows® Internet Explorer® 8／Adobe® Flash® Player 10.0／Acobe® Reader® 9.1.1
- メモリ
  512MB以上
- 発色数
  中（16ビット）以上
- 解像度
  1024×768ピクセル以上
  （条件を満たさない解像度の場合、「なるほどパソコン入門」はお使いになれません。）
- 対象機種
  『画面で見るマニュアル』が搭載されている機種
- その他
  ・初回起動時のみ、Widows 7のユーザーアカウントが「管理者」に設定されている必要があります。
  ・ご購入時に搭載しているOSでのみ動作保証します。

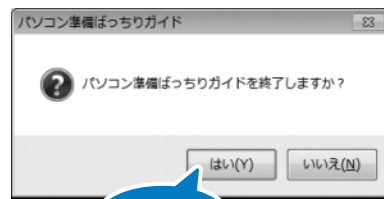
お疲れ様でした！ ここで一休みできます…

▶次の章からは、パソコンをより快適に使うためのセットアップをしていきます。セットアップはまだ続きますが、ここで作業を中断してひと息入れたい方は、一度パソコンの電源を切ることができます。

パソコンの電源を切る

1. 「パソコン準備ばっちりガイド」の ☒（閉じる）をクリックします。

電源を切る前に、起動中の「パソコン準備ばっちりガイド」を終了させる必要があります。

2. 「パソコン準備ばっちりガイドを終了しますか？」というメッセージが表示されたら、「はい」をクリックします。

「パソコン準備ばっちりガイド」が終了します。

3. スタート → の順にクリックし電源を切ります。

後半も大切なセットアップが続きます。ご購入いただいたパソコンを長く安全にお使いいただくために、マイペースでかまいませんので、最後まで完了させてください。

セットアップ 再開

パソコンの電源を入れる

1. パソコンの電源ボタンを押し、電源を入れます。

2. デスクトップの をクリックします。

「パソコン準備ばっちりガイド」が起動します。

参照 電源の入れ方は

『スタートガイド1　設置編』をご覧ください。

セットアップを再開しましょう！

再開後は、“インターネットに接続する方”と“インターネットに接続しない方”とで、セットアップ作業が異なります。次の説明に従って、それぞれの章に進んでください。

インターネットに **“接続する”** 方

P.28へ

インターネットに **“接続しない”** 方

P.42へ

3 インターネットの設定をする

インターネットに接続すると、ホームページを見たり、Ｅメールを使ったりすることができます。また、ホームページからのユーザー登録を利用したり、セキュリティ対策ソフトの更新を行ったりもできます。
ここでは、はじめてインターネットに接続するときの流れと設定について説明します。

インターネットをはじめるには

このパソコンでインターネットを始めるには、次のような流れでインターネットの準備をしてください。

参照 インターネット／Ｅメールについて詳しくは
『画面で見るマニュアル』
→「目次から探す」→「3.インターネット／Ｅメール」

STEP 1 プロバイダーと契約する

プロバイダーはインターネットに接続するためのサービスを提供している企業や団体です。ご利用になる目的に合わせてプロバイダーを選び、契約してください。

※インターネットへの接続は、ブロードバンド接続をお勧めします。ブロードバンド接続にすると、動画などさまざまなサービスを快適に楽しむことができます。

プロバイダーを選ぶのに迷ったら Column

@nifty をお試しになりませんか？　@niftyは富士通が推奨するプロバイダーです。このパソコンをご購入いただいたお客様だけに、お得な特典も用意しております。

@nifty お申し込み受付デスク　0120-50-2210
受付時間／毎日９:00～22:00　※携帯電話・PHS着信可

STEP 2 インターネットに接続する設定をする

お使いの環境にあわせて、必要な機器の準備や設定を行います。パソコンの設定方法については、ご契約のプロバイダーにお問い合わせください。

■ 無線LANでインターネットに接続する場合

「無線LANでインターネットに接続する」（P.30）をご覧になり、無線LANの設定を行ってください。

Ｅメールを使うには Column

プロバイダーから提供される次の情報を、パソコンのメールソフトに設定してください。

- メールアドレス
- メールアカウント名
- メールパスワード
- 受信（POP）サーバー
- 送信（SMTP）サーバー

※設定する情報がわからない場合は、ご契約のプロバイダーにお問い合わせください。

省電力機能をお使いの場合（BIBLO Sシリーズ、BIBLO MGシリーズ、BIBLO MTシリーズのみ）

省電力機能の設定によっては、省電力機能を働かせているときにインターネットに接続できない場合があります。あらかじめ省電力機能のLANやモデムの設定をご確認ください。
省電力モードの使い方については、（スタート）→「すべてのプログラム」→「省電力ユーティリティ」→「ヘルプ」の順にクリックして表示される説明をご覧ください。

内蔵モデムをご利用の方は（内蔵モデム搭載機種のみ）

ソフトウェアを起動したままインターネットに長時間接続していると、パソコンのCPUに高い負荷がかかり、内蔵モデムでの通信が切断される場合があります。このような場合は、ブラウザーやメールソフト以外のソフトウェアを終了してからもう一度インターネットに接続してください。

第４章「Windowsを最新の状態にする」へ進みましょう。（P.36）

無線LAN以外の方法でインターネットに接続する場合

「インターネットをはじめるには」
（P.28）をご覧ください。

別売の無線LANアダプターを使うときは（無線LAN搭載機種のみ）

パソコンに搭載されている無線LANを使わずに、別売の無線LANアダプターを使う場合は、設定が必要になります。

参照 別売の無線LANアダプターを使うための設定方法

『画面で見るマニュアル』→「目次から探す」→「5.パソコン本体の取り扱い」→「無線LAN」→「別売の無線LANアダプターを使う」

無線LANでインターネットに接続する

ここでは、無線LANアクセスポイントとパソコンを使って、無線LANでインターネットに接続する方法を説明します。

■ 無線LANの設定をはじめる前に

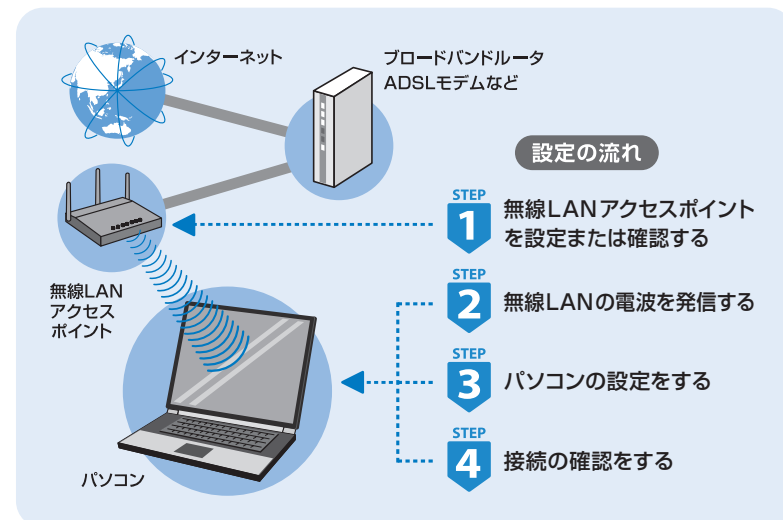
・お使いのパソコンに無線LANが搭載されているか確認してください

『取扱ガイド』→「仕様一覧」のはじめのページをご覧ください。

※無線LANが搭載されていない場合は、別売の無線LANアダプターをご利用ください。設定方法は、無線LANアダプターのマニュアルをご覧ください。

・無線LANをお使いになるうえでのご注意

次のマニュアルをご確認ください。

『画面で見るマニュアル』→「目次から探す」→「5. パソコン本体の取り扱い」→「無線LAN」→「無線LAN をお使いになるうえでの注意」

STEP 1 無線LANアクセスポイントを設定または確認する

別売の無線LANアクセスポイントを用意し、設定または設定の確認をします。設定や設定の確認方法は、無線LANアクセスポイントのマニュアルをご覧ください。

重要 無線LANアクセスポイントのセキュリティを設定していない方は

無線LANアクセスポイントにセキュリティを設定していないと、無線LANの電波が届く範囲内であれば誰でも特別なツールを使わずに、通信内容の傍受、あるいはネットワークに侵入できる可能性があります。無線LANをご利用になる場合は、無線LANアクセスポイントのセキュリティを設定することをお勧めします。セキュリティの設定方法は、無線LANアクセスポイントに添付のマニュアルをご覧ください。

無線LANアクセスポイントの設定を下の記入欄に記入しましょう。

※無線LANアクセスポイントの設定がわからない場合は、無線LANアクセスポイントのメーカーへお問い合わせください。

ネットワーク名（SSID）

無線LANアクセスポイントの名前のようなものです。
パソコンから接続する無線LANアクセスポイントを識別する際に利用します。

セキュリティの種類

無線LANアクセスポイントに設定できるセキュリティは、「WPA2-パーソナル（WPA2-PSK）」や「WEP」など、いくつかの種類があります。設定できるセキュリティの種類は、無線LANアクセスポイントによって異なります。

暗号化の種類

「AES」または「TKIP」です。セキュリティの種類によっては、暗号化の種類を設定しない場合があります。

セキュリティキー（WEPキーまたはPSK）

無線LANアクセスポイントにセキュリティをかけるときに設定するパスワードです。

無線LAN推奨セキュリティ設定

「セキュリティの種類」は「WPA2-パーソナル（WPA2-PSK）」を選択し、「暗号化の種類」は「AES」を選択する組み合わせの設定をお勧めします。また「パスフレーズ（PSK）」は21文字以上入力してください。ただし、お使いの無線LANアクセスポイントによっては、上記の設定に対応していない場合があります。お使いの無線LANアクセスポイントに添付のマニュアルをご確認のうえ設定してください。

STEP 2
無線LANの電波を発信する

パソコンの無線LANの電波が発信されているか確認します。
お使いの機種を確認し、操作を行ってください。

重要 パソコンを屋外で使う場合（IEEE802.11aに準拠した無線LAN搭載機種をお使いの場合）

電波法の定めにより5GHz帯の電波を停止する必要があります。次の順に操作を行ってください。この操作を行うと、現在使用している電波が2.4GHz帯であっても、通信がいったん切断されます。

1. 画面右下の通知領域にある をクリックし、（Plugfree NETWORK）を右クリックします。
2. 表示されたメニューから、「無線LANモニター」をクリックします。
3. 「無線LAN電波操作」にある「5GHzモード」の 屋外 をクリックします。

「無線LAN電波オン／オフツール」は次の方法で起動することもできます。

（スタート）→「プログラムとファイルの検索」に半角英数字で次のように入力し、Enter を押します。

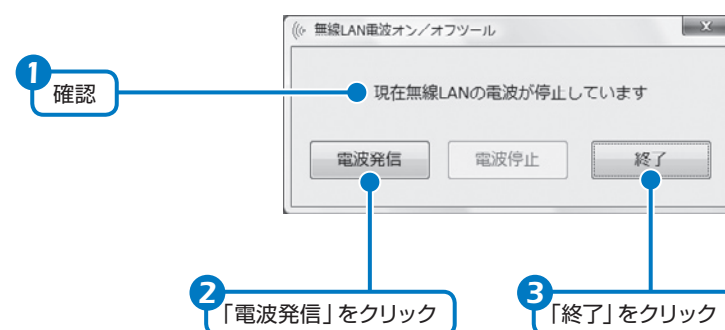
c:¥Fjuty¥WLANUty¥WLANUty.exe

●DESKPOWERの場合

1 （スタート）→「すべてのプログラム」→「無線LAN電波オン／オフツール」→「無線LAN電波オン／オフツール」の順にクリックします。

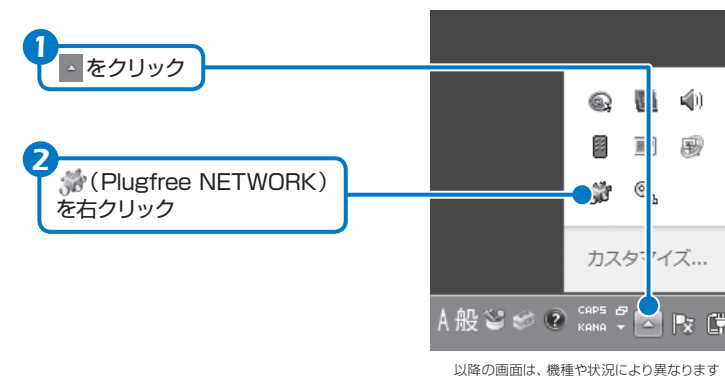
「無線LAN電波オン／オフツール」ウィンドウが表示されます。

2 「現在無線LANの電波が停止しています」と表示された場合、「電波発信」をクリックし、「終了」をクリックします。

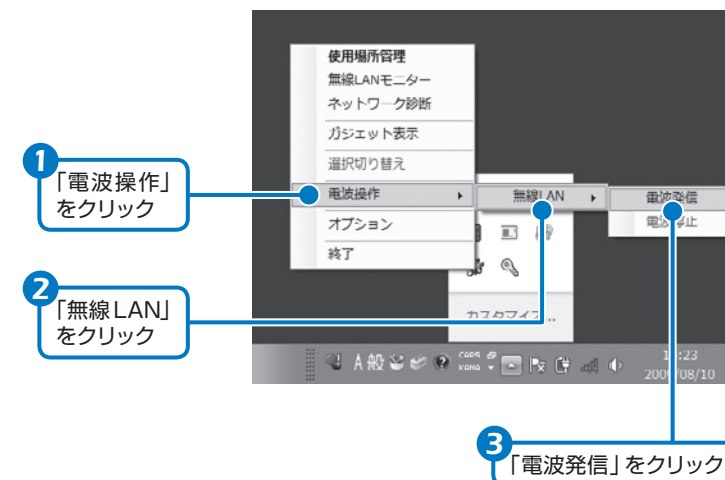
「現在無線 LANの電波が発信しています」と表示されている場合は、終了をクリックします。

●BIBLOの場合

1 パソコン本体のワイヤレススイッチがONになっていることを確認します。

参照 ワイヤレススイッチの位置（BIBLO）
『取扱ガイド』
→「各部の名称と働き」

2 画面右下の通知領域にある をクリックし、（Plugfree NETWORK［プラグフリーネットワーク］）を右クリックします。

以降の画面は、機種や状況により異なります

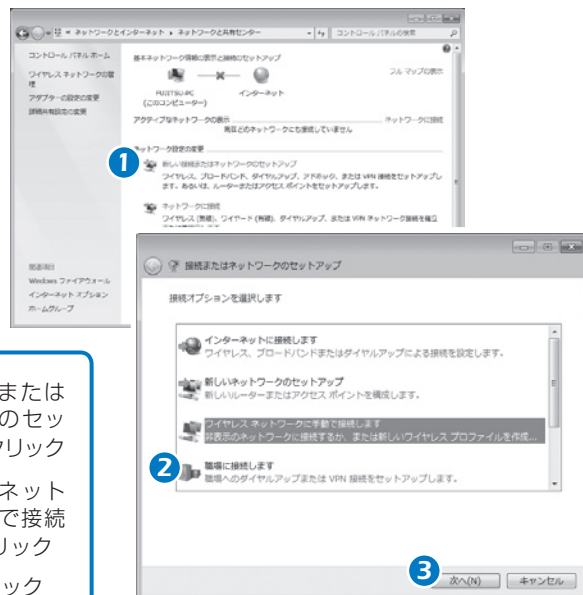
3 表示されるメニューから「電波操作」→「無線LAN」→「電波発信」の順にクリックします。

「電波発信」がグレーに表示されて選択できない場合は、そのまま「STEP3 パソコンの設定をする」（→ P.33）へ進んでください。

STEP 3
パソコンの設定をする

このパソコンでは、Windows 7の標準機能を使って無線LANの設定を行います。ここでは、ネットワークプロファイルを手動で作成して接続する方法を説明します。

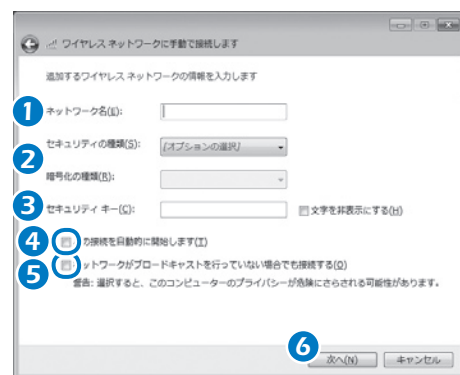
1 （スタート）→「コントロールパネル」→「ネットワークとインターネット」の「ネットワークの状態とタスクの表示」をクリックします。

「ネットワークと共有センター」ウィンドウが表示されます。

2 「新しい接続またはネットワークのセットアップ」をクリックし、「ワイヤレスネットワークに手動で接続します」を選択して「次へ」をクリックします。

❶「新しい接続またはネットワークのセットアップ」をクリック
❷「ワイヤレスネットワークに手動で接続します」をクリック
❸「次へ」をクリック

画面は機種や状況により異なります

3 P.31に記入した無線LANアクセスポイントの設定情報を入力し、「次へ」をクリックします。

パソコンの設定は、無線LANアクセスポイントの設定と同じ情報を入力する必要があります。

❶「ネットワーク名（SSID）」を入力します。
❷「セキュリティの種類」「暗号化の種類」に、お使いの無線LAN アクセスポイントの設定に合わせて選択します。［注］
❸「セキュリティキー」（WEPキーまたはPSK）を入力します。
❹「この接続を自動的に開始します」の☐をクリックし、☑にします。
❺ 必要に応じて「ネットワークがブロードキャストを行っていない場合でも接続する」の☐をクリックし、☑にします。
❻「次へ」をクリックします。

注：無線LANアクセスポイントは、セキュリティの設定をすることをお勧めします。ただし、インターネット接続サービスによっては、セキュリティの設定をしない場合があります。ご契約されているインターネット接続サービスの提供会社にご確認ください。

4 正しく設定できると、「正常に〜を追加しました」と表示されます。

STEP 4 接続の確認をする

「Plugfree NETWORK」の「ネットワーク診断」を使って、正しく接続できたか確認します。

■「ネットワーク診断」について

「ネットワーク診断」は、ネットワーク接続に関する情報を収集／分析し、ネットワークに関するトラブルの解決をサポートします。

「ネットワーク診断」について詳しくは、『画面で見るマニュアル』→「目次から探す」→「5. パソコン本体の取り扱い」→「無線LAN」→「無線LANで困ったら」→「「Plugfree NETWORK」の「ネットワーク診断」を使う」をご覧ください。

1 （スタート）→「すべてのプログラム」→「Plugfree NETWORK」→「ネットワーク診断」の順にクリックし、「ワイヤレスネットワーク接続」が「接続中」になっていることを確認します。

「接続中です」になっていることを確認

「ワイヤレスネットワーク接続」が接続中にならなかったら

・もう一度、P.31に記入した無線LANアクセスポイントの設定情報と、STEP3の手順３で設定した内容を確認してください。

・無線LAN アクセスポイントで設定した内容と同じ情報をパソコンに設定しないと、ネットワークに接続できません。無線LAN アクセスポイントの設定をご確認のうえ、パソコンの設定を行ってください。無線LAN アクセスポイントの設定がわからない場合は、無線LANアクセスポイントのメーカーにお問い合わせください。

・プロバイダーから提供されるインターネット接続に必要な情報が正しく設定されているか確認してください。設定する情報がわからない場合は、ご契約のプロバイダーにお問い合わせください。

第4章「Windowsを最新の状態にする」へ進みましょう。（→P.36）

参照 インターネット／Eメールについて詳しくは
『画面で見るマニュアル』→「目次から探す」→「3.インターネット／Eメール」

参照 無線LANのQ&A
『トラブル解決ガイド』→「Q&A集」→「無線LAN」

4 Windows を最新の状態にする

「パソコン準備ばっちりガイド」が表示されていない場合

デスクトップ画面左側にある（パソコン準備ばっちりガイド）をクリックします。

「情報バー」画面が表示されたら

「OK」をクリックします。

ブロードバンド接続環境でのご利用をお勧めします

インターネットに接続して更新情報を確認するため、ブロードバンド接続の環境でお使いになることをお勧めします。
ブロードバンド接続環境以外でご利用になると、最新の状態へ更新する作業に多くの時間を必要とする場合があります。

重 要　「Windows Update」について

「Windows Update」でマイクロソフト社から提供されるプログラムについては、弊社がその内容や動作、および実施後のパソコンの動作を保証するものではありませんのでご了承ください。

1 「Windows を最新の状態にする」をクリックし、「実行する」をクリックします。

画面は機種や状況により異なります

2 「詳細情報の表示」をクリックします。

初めて「Windows Update」を行う場合は、「Microsoft Update」のインストールを行います。「Microsoft Update」はマイクロソフト社製品を最新の状態に更新、修正します。

画面は機種や状況により異なります

インターネットに接続できるようになったら、「Windows Update」を実行してください。「Windows Update」とは、マイクロソフト社が提供するサポート機能です。Windows やソフトウェアなどを最新の状態に更新・修正することができます。ウイルスや不正アクセスを防ぐための対策もされるので、定期的に「Windows Update」を実行することをお勧めします。

3 「マイクロソフト使用条件」をご覧になったうえで使用条件に同意し、「インストール」をクリックします。

「ユーザーアカウント制御」ウィンドウが表示されたら、「はい」をクリックします。

4 「Windows Update」ウィンドウが表示されます。

この後は、画面の指示に従って操作してください。

重 要　「Windows Update」ウィンドウが表示されなかったら

次の手順で「Windows Update」を手動で実行してください。

1. （スタート）→「すべてのプログラム」→「Windows Update」の順にクリックします。
2. 表示されたウィンドウの「更新プログラム」の確認をクリックし、画面の指示に従ってください。

第５章「「アップデートナビ」を実行する」へ進みましょう。（P.38）

画面全体が表示されない場合

「Internet Explorer」画面右上のをクリックしてください。

「マイクロソフト使用条件」をご覧になった後は

「マイクロソフト使用条件」画面右上のをクリックしてウィンドウを閉じてください。

長期間パソコンを使わなかった場合

このパソコンのご購入時の状態では、インターネットに接続しているときに「Windows Update」が自動更新されるように設定されていますが、長期間パソコンを使わなかった場合や、パソコンをご購入時の状態に戻した場合などは、手動で「Windows Update」を実行することをお勧めします。

更新プログラムのインストールが完了したら

画面右上にあるをクリックして、「Windows Update」と「Internet Explorer」を終了してください。

5「アップデートナビ」を実行する

「アップデートナビ」を実行すると、インターネットを経由して弊社がお勧めする最新情報を確認し、お使いのパソコンを、より安定して動作するようにします。

「パソコン準備ばっちりガイド」が表示されていない場合

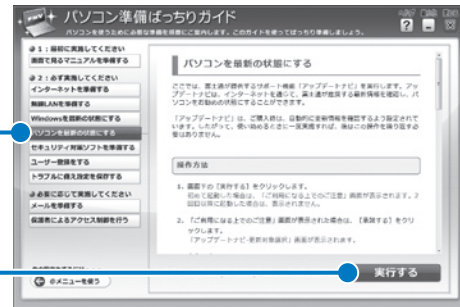
デスクトップ画面左側にある (パソコン準備ばっちりガイド)をクリックします。

ブロードバンド接続環境でのご利用をお勧めします

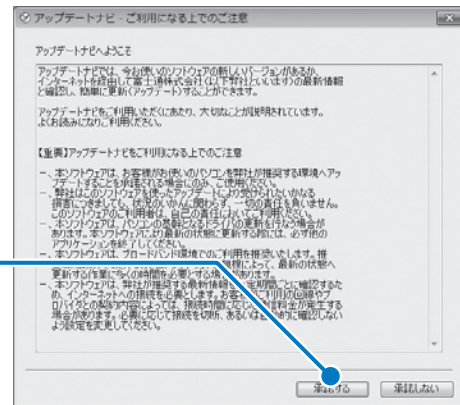
インターネットを利用して更新情報を確認するため、ブロードバンド接続の環境でお使いになることを強くお勧めします。ブロードバンド接続環境以外でご利用になると、ソフトウェアの規模によっては、最新の状態へ更新する作業に多くの時間を必要とする場合があります。

省電力機能をお使いの場合（BIBLO Sシリーズ、BIBLO MGシリーズ、BIBLO MTシリーズのみ）

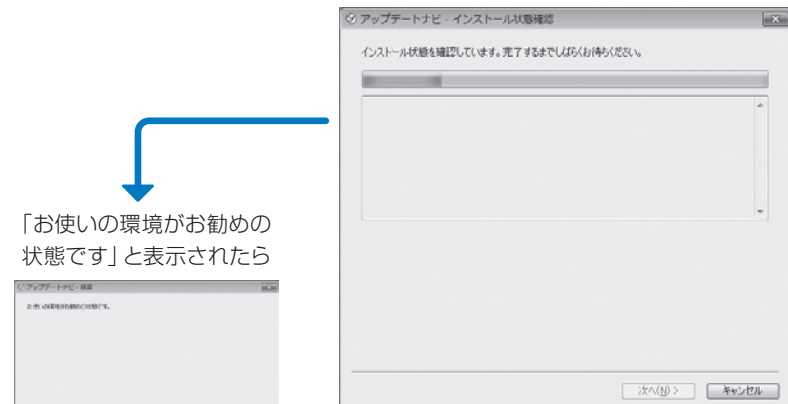
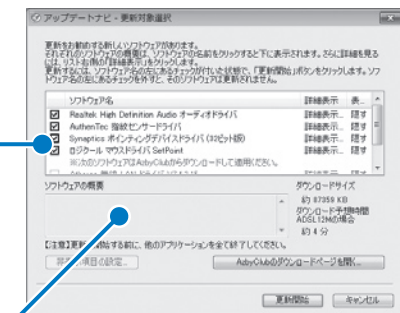
通常モードに切り替えて「アップデートナビ」を実行してください。省電力モードの使い方については、(スタート)→「すべてのプログラム」→「省電力ユーティリティ」→「ヘルプ」の順にクリックして表示される説明をご覧ください。

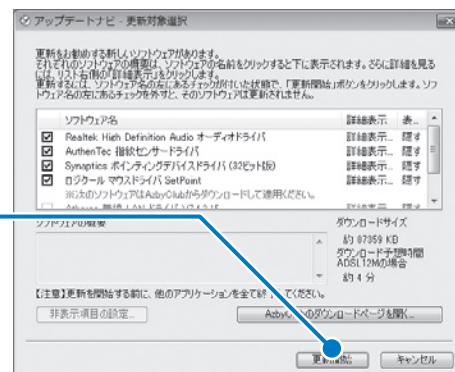
1 「パソコンを最新の状態にする」をクリックし、「実行する」をクリックします。

画面は機種や状況により異なります

2 「ご利用になる上でのご注意」をご覧になり、「承諾する」をクリックします。

「承諾しない」をクリックした場合、「アップデートナビ」はご利用いただけません。

3 「アップデートナビ」が最新情報を確認します。しばらくお待ちください。

重要　検出に時間がかかる場合があります

お使いの機種や状況によっては、「アップデートナビ」が最新情報の確認を完了するまでに20分程度時間がかかる場合があります。「アップデートナビ」が最新情報の確認を完了するまで、しばらくお待ちください。

4 「更新開始」をクリックします。

「更新開始確認」ウィンドウが表示されます。

5 パソコンを再起動するメッセージが表示されたら、「再起動」をクリックします。

「アップデートナビ」でパソコンを更新する Column

このパソコンのご購入時の状態では、インターネットに接続しているときに「アップデートナビ」が自動で最新情報を通知するように設定されています。画面右下の通知領域にメッセージが表示されたら、画面の指示に従って更新をしてください。
ただし、長期間パソコンを使わなかった場合や、パソコンをご購入時の状態に戻した場合などは、手動で「アップデートナビ」を実行することをお勧めします。

「アップデートナビ」を手動で更新をする場合は、次の手順に従ってください。

1. 画面右下の通知領域にある をクリックし、表示されるメニューから （アップデートナビ）を右クリックして、「富士通へ最新情報を確認」をクリックします。
2. この後は、画面の指示に従って操作してください。

「更新開始確認」ウィンドウが表示されたら

「FMV ユーザー登録」、「パソコン準備ばっちりガイド」など「アップデートナビ」以外のソフトウェアを終了させ、「更新開始確認」ウィンドウの指示に従って操作を進めてください。

- 「FMV ユーザー登録」の終了方法
  「FMV ユーザー登録」画面で右クリックし、表示されたメニューの「ガジェットの終了」をクリックしてください。
- 「パソコン準備ばっちりガイド」の終了方法
  「パソコン準備ばっちりガイド」画面右上の （閉じる）をクリックしてください。

続いて… 第６章「セキュリティ対策ソフトの準備」へ進みましょう。（ P.42）

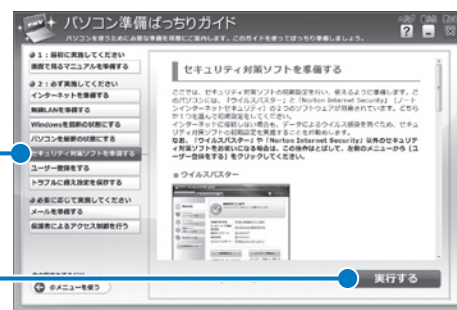
6 セキュリティ対策ソフトの準備をする

コンピューターウイルスや不正アクセスなど、さまざまな脅威からパソコンを守るために、セキュリティ対策ソフトをお使いください。セキュリティ対策ソフトにはいろいろな種類があります。このパソコンに用意されているセキュリティ対策ソフトの中から1つ選択するか、ご自身で用意して初期設定を行ってください。

セキュリティ対策ソフトを選択する

セキュリティ対策ソフトを自分で用意する場合

パソコンに用意されているセキュリティ対策ソフトを使わずにご自分で用意される場合は、以降で説明している、「パソコン準備ばっちりガイド」からの初期設定は必要ありません。ご自分で用意されたセキュリティ対策ソフトのマニュアルをご覧になり、初期設定を行ってください。
セキュリティ対策ソフトの初期設定が終わったら、「家族で安心して使うために」（P.52）へ進んでください。

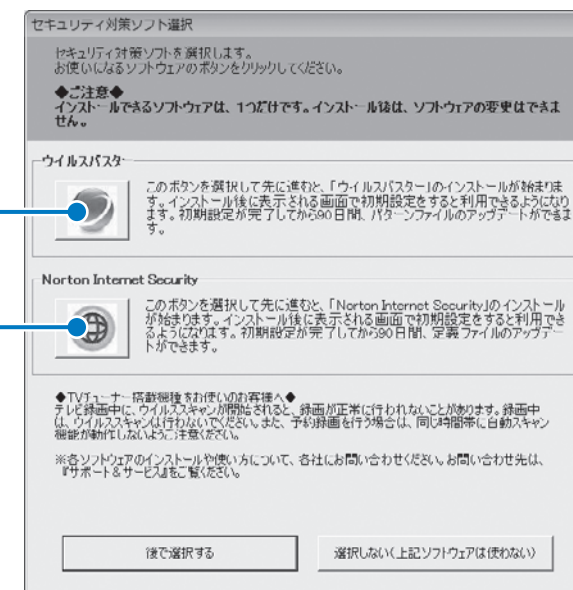
1 「セキュリティ対策ソフトを準備する」をクリックし、「実行する」をクリックします。

画面は機種や状況により異なります

2 お使いになるセキュリティ対策ソフトを1つ選び、アイコンをクリックします。

重要　セキュリティ対策ソフトは変更できません

初期設定を始めると、お使いになるセキュリティ対策ソフトの変更はできなくなります。セキュリティ対策ソフトの選択をやり直したい場合は、パソコンをご購入時の状態に戻す（リカバリ）必要がありますのでご注意ください。

● 「ウイルスバスター」を使う

クリックして（P.44）へ進んでください。

● 「Norton Internet Security」を使う

クリックして（P.46）へ進んでください。

重要　「富士通ショッピングサイト WEB MART」でご購入された場合

「ノートン・インターネットセキュリティ 2009　15ヶ月版」または「ノートン・インターネットセキュリティ 2009　24ヶ月版」を選択してご購入された場合は、「Norton Internet Security」を選択してください。

他のソフトウェアを終了してください

インストール終了後、自動的に再起動することがあります。他のソフトウェアをお使いになっている場合は、終了してからインストールしてください。

セキュリティ対策ソフトの初期設定が終わったら（インターネットに接続する場合）

初期設定が終わったら定期的にパソコンをスキャンするように設定し、最新のウイルス情報を取得するようにアップデートしてお使いください。
このパソコンで用意しているセキュリティ対策ソフトは、初期設定が終わってから90日間無料でアップデートできます。それ以降は更新の手続き（有料）をしてお使いください。

注）
- セキュリティ対策ソフトのアップデートは、インターネットへの接続が必要になります。
- 「ウイルスバスター」をお使いになる場合は、アップデートにメールアドレスが必要になります。

ウイルスバスターの初期設定をする

1 表示された画面の内容をよく確認し、「同意する」をクリックします。

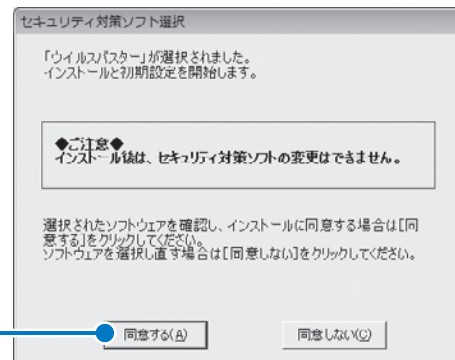
「同意する」をクリックした後は、セキュリティ対策ソフトを変更することはできませんのでご注意ください。

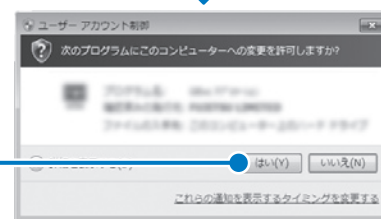
セキュリティ対策ソフト選択

「ウイルスバスター」が選択されました。
インストールと初期設定を開始します。

◆ご注意◆
インストール後は、セキュリティ対策ソフトの変更はできません。

選択されたソフトウェアを確認し、インストールに同意する場合は[同意する]をクリックしてください。
ソフトウェアを選択し直す場合は[同意しない]をクリックしてください。

❶「同意する」をクリック

「ユーザーアカウント制御」ウィンドウが表示されたら、「はい」をクリックします。

❷「はい」をクリック

2 「ウイルスバスター2009準備中」画面が消えるまで、しばらくお待ちください。

「ウイルスバスター2009準備中」画面が消えたら、「ウイルスバスター」のインストールは完了です。

ウイルスバスター2009準備中

しばらくお待ちください。数分ほどかかる場合があります。
ウイルス対策モジュールを準備しています...

■「ウイルスバスター」は最新の状態でお使いください（インターネットに接続する場合）

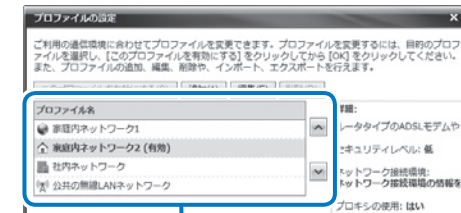
インターネットに接続したら、「ウイルスバスター」のアップデート機能を使用し、ウイルスのパターンファイルやプログラムを常に最新の状態に保つことをお勧めします。
「ウイルスバスター」をアップデートするには、「オンラインユーザ登録」をする必要があります。次の操作を行ってください。　※「オンラインユーザ登録」には、メールアドレスが必要になります。

1. インターネットに接続します。
2. デスクトップの （ウイルスバスター2009）をクリックして「ウイルスバスター」を起動します。
3. 「現在の状況」にある、「有効にする」をクリックします。
4. 表示される画面の指示に従って、「オンラインユーザ登録」を進めてください。

■ ネットワークに接続する場合の設定

ネットワークに接続する場合は、コンピューター外部からの不正アクセスや攻撃からパソコンを守るために、パーソナルファイアウォール機能をお使いになることをお勧めします。「ウイルスバスター」のパーソナルファイアウォール機能をお使いになる場合は、プロファイル（通信環境設定）の設定を行ってください。

「プロファイルの設定」画面は、次の手順で確認できます。

1. デスクトップにある（ウイルスバスター2009）をクリックします。
2. 「マイコンピュータ」タブの「パーソナル／ファイアウォール」をクリックします。
3. 「パーソナルファイアウォール」の「設定」をクリックします。
4. 「プロファイルの変更」をクリックします。

お使いの通信環境に合わせて、「プロファイル名」を選択

■ 自動スキャン設定

「ウイルスバスター」は、定期的にウイルススキャンを行うことができます。
定期的にウイルススキャンを行う設定は、お使いの状況にあわせて変更してください。
この画面は、次の手順で確認できます。

1. デスクトップにある（ウイルスバスター2009）をクリックします。
2. 「マイコンピュータ」タブの「ウイルス／スパイウェア対策」をクリックします。
3. 「予約検索／カスタム検索」をクリックします。
4. 「予約検索」をクリックします。

■ 会員契約の有効期限

初めて「ウイルスバスター」を起動した日から90日間は、無料で最新のウイルスやスパイウェアに対するパターンファイルなどの更新サービスを受けることができます。それ以降も継続して利用される場合は、有料で契約期間の延長をお申し込みになるか、パッケージ版をご購入していただく必要があります。

会員契約の有効期限が近づくと、「まもなく使用期限切れとなります」という画面が表示されます。
契約期間の延長をお申し込みになる場合は、「まもなく使用期限切れとなります」画面の「詳細を見る」をクリックし、表示される画面に従って操作してください。

■ お問い合わせ先

「ウイルスバスター」については、トレンドマイクロ株式会社にお問い合わせください。

参照　お問い合わせ先
『サポート＆サービス』
→「困ったとき」→「サポート窓口に相談する」→「ソフトウェアのお問い合わせ先」

「家族で安心して使うために」
に進んでください。（→ P.52）

Norton Internet Security の初期設定をする

1 表示された画面の内容をよく確認し、「同意する」をクリックします。

「同意する」をクリックした後は、セキュリティ対策ソフトを変更することはできませんのでご注意ください。

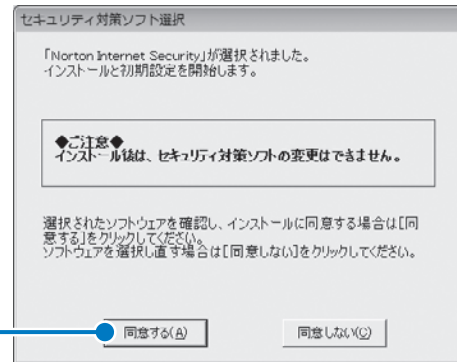
セキュリティ対策ソフト選択

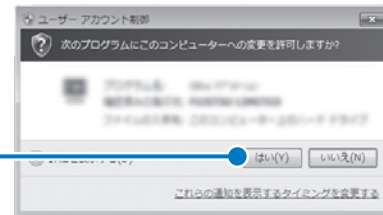
「Norton Internet Security」が選択されました。
インストールと初期設定を開始します。

◆ご注意◆
インストール後は、セキュリティ対策ソフトの変更はできません。

選択されたソフトウェアを確認し、インストールに同意する場合は[同意する]をクリックしてください。
ソフトウェアを選択し直す場合は[同意しない]をクリックしてください。

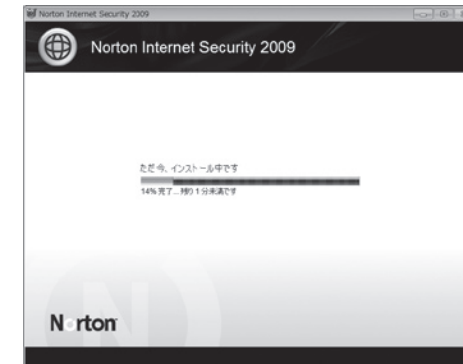
同意する(A)　同意しない(O)

❶「同意する」をクリック

「ユーザーアカウント制御」ウィンドウが表示されたら、「はい」をクリックします。

❷「はい」をクリック

2 「Norton Internet Security 2009」画面が表示されたら、「ユーザー使用許諾契約」をご覧になり、「同意してインストール」をクリックします。

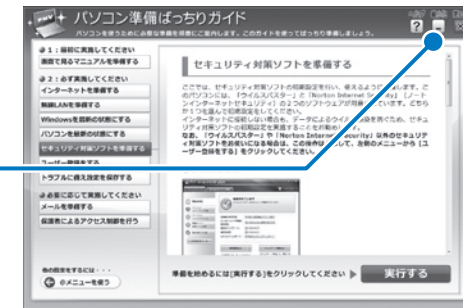
「ユーザー使用許諾契約」は、「Norton Internet Security 2009」画面の「ユーザー使用許諾契約」をクリックすると表示されます。

「同意してインストール」をクリック

3 「Norton Internet Security」のインストールが始まります。しばらくお待ちください。

4 「Norton Internet Security 2009」画面が消えたら、画面に表示されているすべてのウィンドウを最小化します。

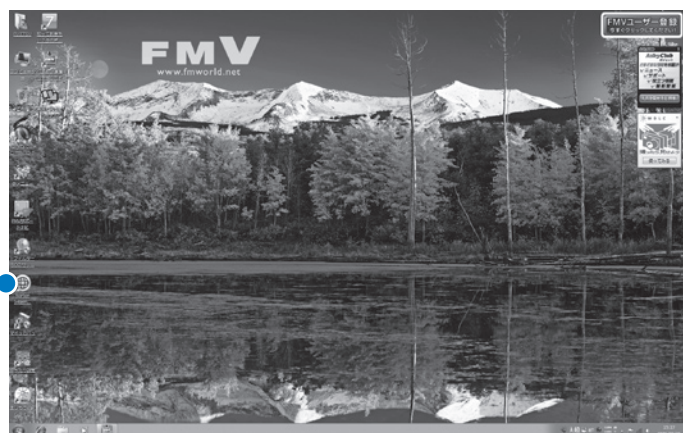
次の操作を行うため、一時的に画面に表示されているウィンドウを、タスクバーへ格納します。

「パソコン準備ばっちりガイド」が表示されている場合

「最小化」をクリック

画面下のタスクバーへ格納されます。

「富士通ショッピングサイト WEB MART」でご購入された場合

「ノートン・インターネットセキュリティ 2009 15ヶ月版」または「ノートン・インターネットセキュリティ 2009 24ヶ月版」を選択してご購入された場合、これ以降の初期設定方法が異なります。同梱されている「アクティブ化ガイド」をご覧になり、操作を進めてください。
初期設定が完了したら、「家族で安心して使うために」（→P.52）に進んでください。

5 デスクトップにある（Norton Internet Security）をクリックします。

インターネットに接続していない場合

●初期設定を完了する
（→P.48）へ進んでください。

インターネットに接続している場合

●「Norton アカウント」をスキップして初期設定を完了する
（→P.49）へ進んでください。

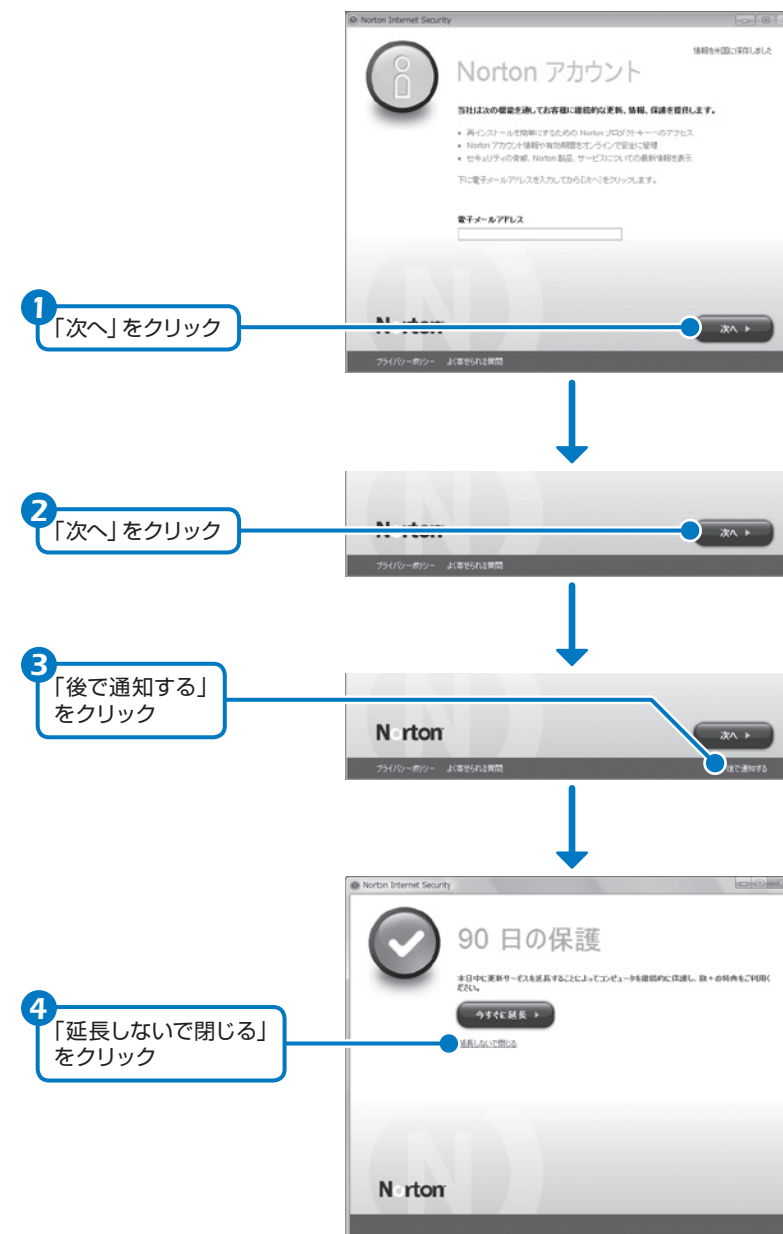
●初期設定を完了する

「90日の保護」画面が表示されたら、「完了」をクリックします。

手順6へ進んでください。

●「Norton アカウント」をスキップして初期設定を完了する

「Norton アカウント」画面が表示されたら、電子メールアドレスを入力しないで「次へ」をクリックし、操作を続けます。

「Norton アカウント」は「Norton Internet Security」のインストールが完了してから作成してください。「Norton アカウント」の作成方法など詳しくは、「Norton Internet Security」のヘルプをご覧ください。

手順6へ進んでください。

「設定の変更」画面が表示されたら

Internet Explorerを起動すると、「設定の変更」画面が表示されることがあります。「設定の変更」画面の「はい」をクリックしてください。

「更新サービスの申し込み」画面が表示されたら

「キャンセル」をクリックしてください。

6 「Norton Internet Security」が表示されます。

これで「Norton Internet Security」のインストールは完了です。

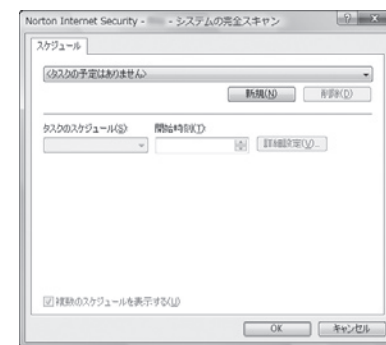
■「Norton Internet Security」は最新の状態でお使いください（インターネットに接続する場合）

インターネットに接続したら、「Norton Internet Security」を常に最新の状態に保つことをお勧めします。「Norton Internet Security」を最新の状態にするには、次の操作を行ってください。

1. インターネットに接続します。
2. デスクトップにある （Norton Internet Security）をクリックします。
3. 「コンピュータ」にある「LiveUpdateを実行」をクリックします。
4. 表示される画面の指示に従って操作を進めてください。

■ 自動スキャン設定

「Norton Internet Security」は、定期的にウイルススキャンを行うことができます。定期的にウイルススキャンを行う設定は、お使いの状況にあわせて変更してください。この画面は、次の手順で確認できます。

1. デスクトップにある （Norton Internet Security）をクリックします。
2. 「コンピュータ」の「設定」をクリックします。
3. 「スキャンの管理」の「設定」をクリックします。
4. 「システムの完全スキャン」の「スケジュール」をクリックします。
5. 「スキャンがすでにスケジュールにあります」と表示されたら、「はい」をクリックします。

■ 更新サービスの期間

初めて「Norton Internet Security」を起動した日から90日間は、無料でウイルス定義やスパイウェア定義などを最新の状態にすることができます。それ以降も更新サービスの継続をご希望される場合は、有料で更新サービスの延長をお申し込みになるか、パッケージ版をご購入していただく必要があります。

更新サービスの期限が切れると、「更新サービスの警告」画面が表示されます。更新サービスの延長をお申し込みになる場合は、「今すぐに申し込む（推奨）」が表示されている状態で「OK」をクリックし、表示される画面に従って操作してください。

■ NetworkPlayerをご利用になる場合の注意

「NetworkPlayer」をインターネットに接続しないでご利用になる場合は、次の手順に従って「Norton Internet Security」の設定を行ってください。
インターネットに接続している場合は、設定の必要はありません。

1. デスクトップにある （Norton Internet Security）をクリックします。
2. 「インターネット」の「設定」をクリックします。
3. 「スマートファイアウォール」の「拡張設定」の「設定」をクリックします。
4. 「一般ルール」の「設定」をクリックします。
5. 「一般ルール」ウィンドウの一覧にある「デフォルト遮断UPnP発見」をクリックし、「修正」をクリックします。
6. 「許可」をクリックして ◉ にします。
7. 「ルールの修正」、「一般ルール」、「拡張設定」、「設定」ウィンドウで「OK」をクリックし、設定を完了します。

※設定を変更した後インターネットに接続する場合は、手順6で「遮断」を選択し、「Norton Internet Security」の設定を変更してください。

■ お問い合わせ先

「Norton Internet Security」については、株式会社シマンテックにお問い合わせください。

参照　お問い合わせ先
「サポート&サービス」
→「困ったとき」→「サポート窓口に相談する」→「ソフトウェアのお問い合わせ先」

「家族で安心して使うために」に進んでください。（→ P.52）

「パソコン準備ばっちりガイド」を表示させてください

次の操作に進むためには、「パソコン準備ばっちりガイド」を表示する必要があります。タスクバーの「パソコン準備ばっちりガイド」をクリックしてください。

家族で安心して使うために

青少年によるインターネット上の有害サイトへのアクセス防止について

Column

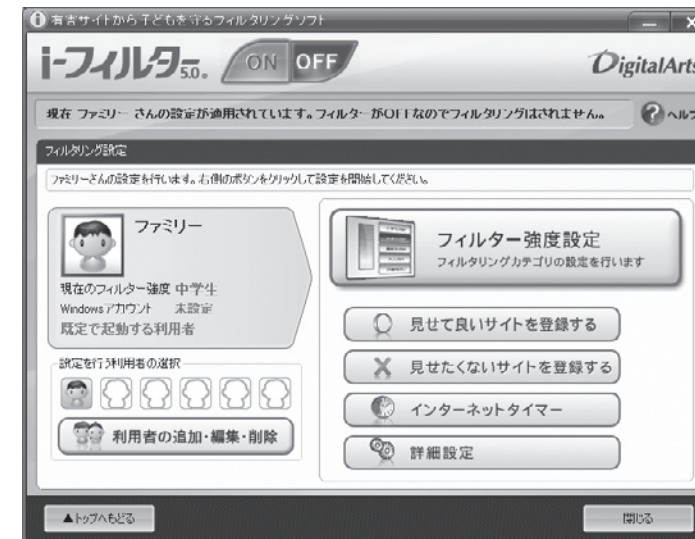
インターネットの発展によって、世界中の人とメールのやりとりをしたり、個人や企業が提供しているインターネット上のサイトを活用したりすることが容易になっており、それに伴い、青少年の教育にもインターネットの利用は欠かせなくなっています。しかしながら、インターネットには違法情報や有害な情報などを掲載した好ましくないサイトも存在しています。
特に、下記のようなインターネット上のサイトでは、情報入手の容易化や機会遭遇の増大などによって、青少年の健全な発育を阻害し、犯罪や財産権侵害、人権侵害などの社会問題の発生を助長していると見られています。

・アダルトサイト（ポルノ画像や風俗情報）
・出会い系サイト
・暴力残虐画像を集めたサイト
・他人の悪口や誹謗中傷を載せたサイト
・犯罪を助長するようなサイト
・毒物や麻薬情報を載せたサイト

サイトの内容が青少年にとっていかに有害であっても、他人のサイトの公開を止めさせることはできません。情報を発信する人の表現の自由を奪うことになるからです。また、日本では非合法であっても、海外に存在しその国では合法のサイトもあり、それらの公開を止めさせることはできません。
有害なインターネット上のサイトを青少年に見せないようにするための技術が、「フィルタリング」といわれるものです。フィルタリングは、情報発信者の表現の自由を尊重しつつ、情報受信側で有害サイトの閲覧を制御する技術で、100％ 万全ではありませんが、多くの有害サイトへのアクセスを自動的に制限できる有効な手段です。特に青少年のお子様がいらっしゃるご家庭では、「フィルタリング」を活用されることをおすすめします。
「フィルタリング」を利用するためには、一般に下記の２つの方法があります。
「フィルタリング」はお客様個人の責任でご利用ください。

1. パソコンにフィルタリングの機能を持つソフトウェアをインストールする。
2. インターネット事業者のフィルタリングサービスを利用する。

これらのソフトウェアのインストール方法やご利用方法については、それぞれのソフトウェアの説明書またはヘルプをご確認ください。
なお、ソフトウェアやサービスによっては、「フィルタリング」機能を「有害サイトブロック」、「有害サイト遮断」、「Web フィルタ」、「インターネット利用管理」などと表現している場合があります。あらかじめ機能をご確認の上、ご利用されることをおすすめします。

このパソコンには、「i-フィルター」が用意されています。
ご利用期間 90 日間の体験版となっていますので、ぜひお試しください。

利用開始から 90 日間を超えてご利用になる場合は、継続利用の登録（有償）を行うか、市販のフィルタリングソフトウェアをご購入の上、ご利用ください。「i-フィルター」のインストール方法やご利用方法については、『画面で見るマニュアル』をご覧ください。

『画面で見るマニュアル』
→「目次から探す」→「7. 搭載ソフトウェア（読み別）」→「FGHIJ」→「i-フィルター」

［参考情報］
・社団法人 電子情報技術産業協会のユーザー向け啓発資料「パソコン・サポートとつきあう方法」
・デジタルアーツ株式会社（i-フィルター提供会社）「フィルタリングとは - 家庭向けケーススタディー」

インターネット上の危険対策について

Column

このパソコンには、危険なホームページへのアクセスを警告する、「サイトアドバイザプラス」が用意されています。「サイトアドバイザプラス」は、Webブラウザーや検索エンジンと連動してホームページの安全性を表示したり、「保護モード」によって有害なサイトへの進入を制限したりします。
「サイトアドバイザプラス」を利用するには、メールアドレスの登録が必要になります。
また、利用開始から30日間を超えてご利用になる場合は、期間延長の手続き（有償）を行ってください。

「サイトアドバイザプラス」のインストール方法やご利用方法については、『画面で見るマニュアル』をご覧ください。

『画面で見るマニュアル』
→「目次から探す」→「7. 搭載ソフトウェア（読み別）」→「さしすせそ」→「サイトアドバイザプラス」

Windows 7の「保護者による制限」機能について

Column

Windows 7の「保護者による制限」機能を利用すると、パソコンで子供が遊べるゲーム、使用できるプログラム、アクセスできるWeb サイト、および時間を制限・管理することができます。

「保護者による制限」は、（スタート）→「コントロールパネル」→「ユーザー アカウントと家族のための安全設定」の「保護者による制限の設定」で設定することができます。
詳しくは、Windowsのヘルプを表示し、「制限」で検索して「保護者による制限を設定する」をご覧ください。

7 ユーザー登録をする

お客様の情報およびご購入いただいた本パソコンの機種情報を登録していただくことで、お客様1人1人にきめ細かなサポート・サービスを提供いたします。できるだけ早く、ユーザー登録をすることをお勧めします。

ユーザー登録をすると

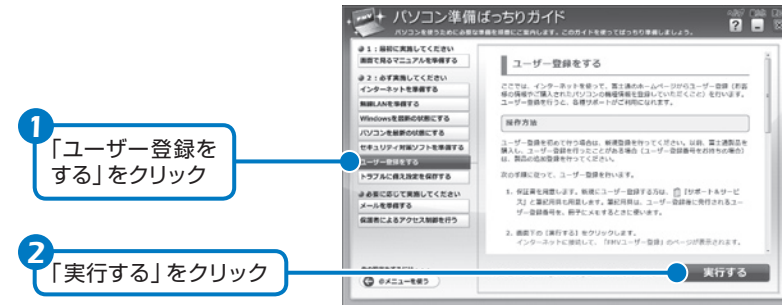
・お客様専用の「ユーザー登録番号」と「パスワード」が発行されます。
・自動的に「FMVユーザーズクラブ AzbyClub［アズビィクラブ］」の会員に登録されます。

※ AzbyClubとは、お客様にパソコンを快適にご利用いただくための会員組織です。入会金、年会費は無料です（2年目以降も無料）。
ユーザー登録について、詳しくは次のマニュアルをご覧ください。
『サポート＆サービス』→「ユーザー登録＆会員特典」

重要　ホームページからユーザー登録ができない場合

インターネットに接続していない方や、ホームページからのユーザー登録がご利用できない方は、郵送によるユーザー登録を受け付けています。
『サポート＆サービス』→「付録」→「郵送によるユーザー登録」をご覧ください。

1 インターネットに接続します。

2 「ユーザー登録をする」をクリックし、「実行する」をクリックします。

画面は機種や状況により異なります

3 この後は、表示される画面に従って操作してください。

「パソコン準備ばっちりガイド」が表示されていない場合

デスクトップ画面左側にある （パソコン準備ばっちりガイド）をクリックします。

第8章「ここまで設定した状態をバックアップする」へ進みましょう。（P.56）

8 ここまで設定した状態をバックアップする

バックアップとは、万が一に備えてパソコンの設定やデータを保存しておくことをいいます。
ここまで設定してきたセットアップの状態を、「マイリカバリ」を使ってバックアップしておきましょう。バックアップをしておけば、万が一パソコンが故障しても面倒な設定を最初からやり直さないですみます。

マイリカバリでバックアップした後にハードディスクの領域を変更するときの注意

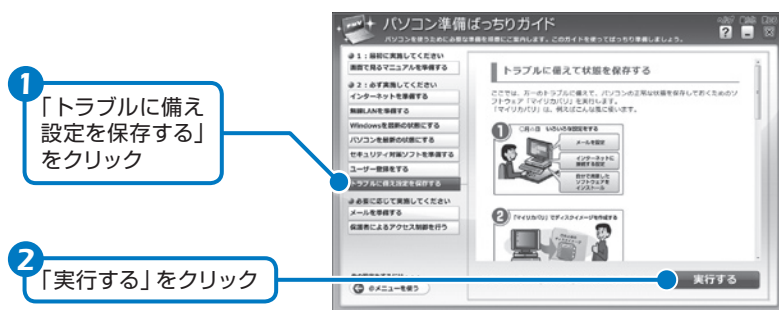
マイリカバリでＤドライブにバックアップをした後、ハードディスクの領域を変更するとバックアップしたデータが消えてしまいます。
バックアップしたデータは、CDやDVDなどのメディア、外付けハードディスク、USBメモリなどに保存しておくことをお勧めします。

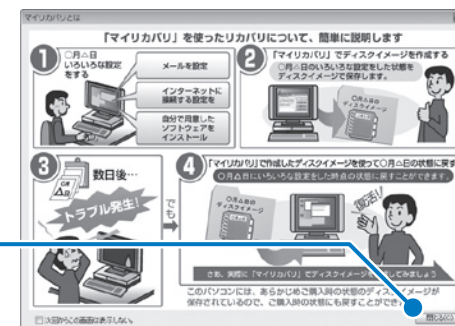
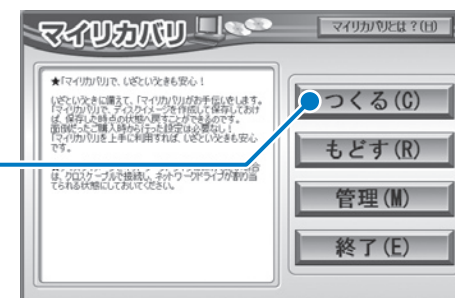
参照 「マイリカバリ」について詳しくは
『トラブル解決ガイド』→「まるごとバックアップするには「マイリカバリ」」

重要 すべてのデータのバックアップ／復元を保証するものではありません

著作権保護された映像（デジタル放送の録画番組など）や音楽など、バックアップ／復元できない場合があります。

1 「トラブルに備え設定を保存する」をクリックし、「実行する」をクリックします。

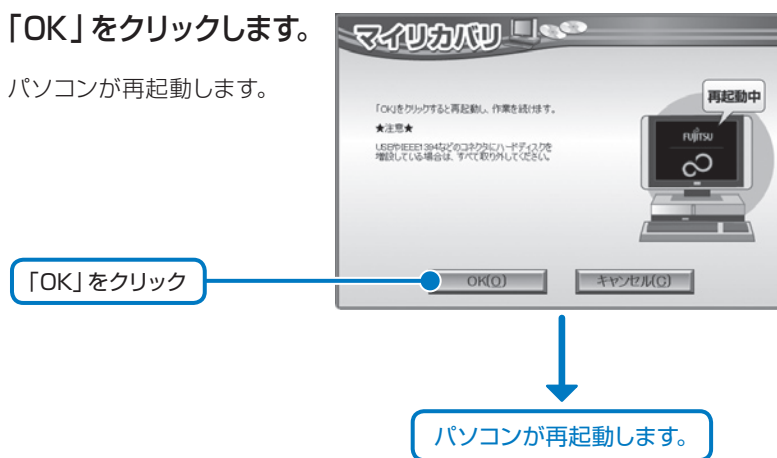
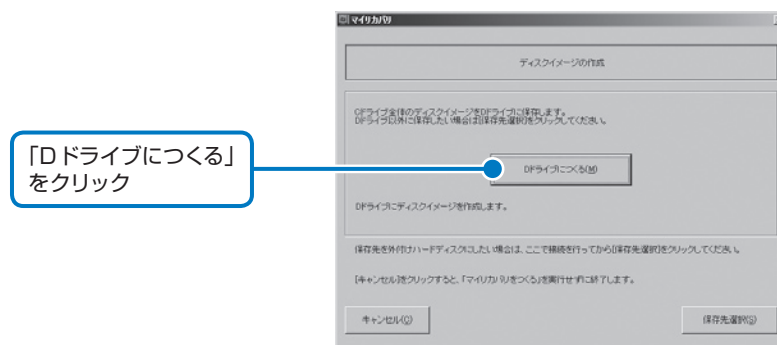
「ユーザーアカウント制御」ウィンドウが表示されたら、「はい」をクリックします。

画面は機種や状況により異なります

2 「閉じる」をクリックします。

「閉じる」をクリック

3 「つくる」をクリックします。

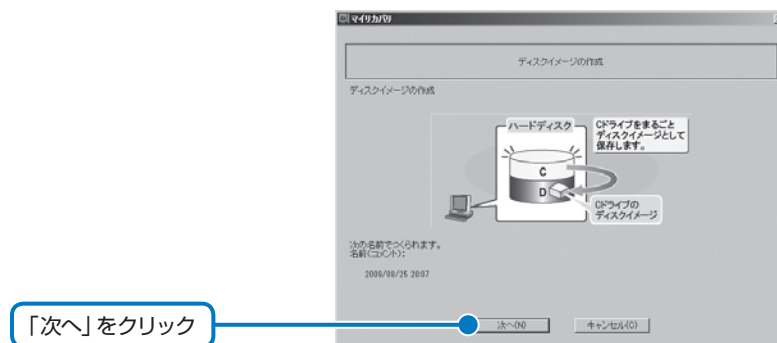
4 コメントを入力し、「次へ」をクリックします。

5 「OK」をクリックします。

パソコンが再起動します。

6 「ディスクイメージの作成」画面が表示されたら、「Dドライブにつくる」をクリックします。

参照 Dドライブ以外にディスクイメージを保存する場合

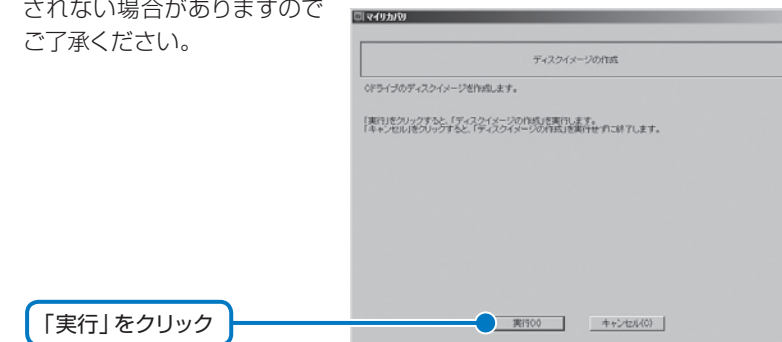
『トラブル解決ガイド』
→「まるごとバックアップするには「マイリカバリ」」

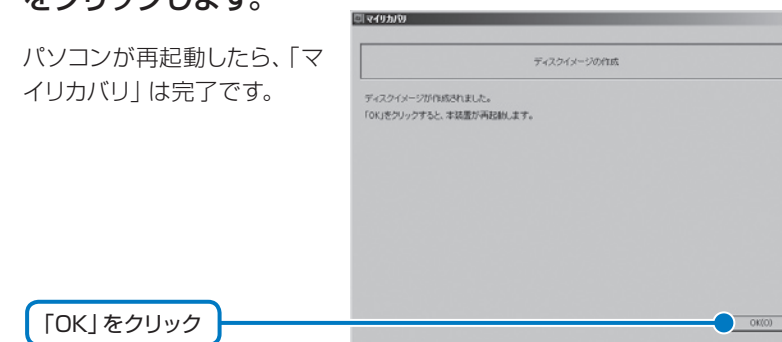
7 「次へ」をクリックします。

「次へ」をクリック

8 「実行」をクリックします。

ディスクイメージを作成し始めます。しばらくお待ちください。

終了までの時間表示が増えることがあります。これは、途中で終了時間を計算し直しているためです。約30%終了するまでは、残り時間が正確に表示されない場合がありますのでご了承ください。

「実行」をクリック

9 「ディスクイメージを作成しました。」と表示されたら、「OK」をクリックします。

パソコンが再起動したら、「マイリカバリ」は完了です。

お疲れ様でした！

これで、セットアップは完了です。

パソコンを安心して使うために

バックアップは定期的に　Column

セットアップが終わった後も、バックアップは日頃から定期的に行うことが大切です。

■バックアップをしないと

うっかり操作を間違えたり、パソコンが壊れたりすると、例えば次のようなデータが消えてしまいます。

- デジタルカメラの画像
- はがき作成ソフトの住所録
- メール、メールソフトのアドレス帳
- Word や Excel で作ったファイル
- インターネットエクスプローラーのお気に入り
- 音楽データ、動画データ
- 利用環境（ネットワークの設定、メールアカウントなど）

バックアップをしていないと、記念写真や、重要な書類、メールアドレスなどの大切なデータが、二度と戻らなくなってしまいます。
そんなことにならないためにも、バックアップは定期的に行いましょう。

大切なデータを守れるのは自分だけです！

■バックアップをするには

保存したいデータを別の場所にコピーしてください。

また、「マイリカバリ」などのソフトウェアを使ってバックアップすることもできます。「マイリカバリ」は、ハードディスク（C ドライブのみ）をまるごとコピーして、利用環境やデータを簡単にバックアップすることができます。

参照　バックアップについて詳しくは
『トラブル解決ガイド』

注：すべてのデータのバックアップ／復元を保証するものではありません。
　　また、著作権保護された映像（デジタル放送の録画番組など）や音楽などはバックアップ／復元できない場合があります。

■バックアップしたデータの保存先

バックアップしたデータは、次のような場所に保存しておくとよいでしょう。

- CD や DVD などのメディア
- 外付けハードディスク
- USB メモリ
- D ドライブなど

※CD や DVD などのメディア、外付けハードディスク、USB メモリなどは、ご自分でご用意ください。
※パソコンが壊れたときのために、なるべく D ドライブ以外の場所にバックアップすることをお勧めします。
※複数の場所にバックアップしておくと、より安全です。

■インターネット上にもバックアップできます！

「FM かんたんバックアップ」を使って、お客様の大切なデータをインターネット上のディスク（オンライン POQET）に保存／復元することができます。
インターネット上にバックアップしたデータを保存するので、CD や DVD などのメディアを用意したり保管したりする必要はありません。
30 日間無料でお試しいただけますので、ぜひご利用ください。（ご利用開始から 30 日間を超えてご利用になる場合は有料となります。）

FMかんたんバックアップ

参照　「FM かんたんバックアップ」について詳しくは
『トラブル解決ガイド』

リカバリディスクセットを作りましょう　Column

このパソコンのハードディスクには、パソコンをご購入時の状態に戻すためのデータが保存されています。
パソコンにトラブルが起こったときは、このデータを使ってご購入時の状態に戻しますが、なんらかの原因でハードディスクから読み込めなくなると、パソコンにトラブルが起こってもご購入時の状態に戻すことができなくなります。
そのため、パソコンご購入後はできるだけ早く、パソコンをご購入時の状態に戻すためのデータを DVD にバックアップしてください。

バックアップした DVD のことを「リカバリディスクセット」といいます。
「リカバリディスクセット」を作ったら、大切に保管してください。リカバリディスクセットの作り方について、詳しくは次のマニュアルをご覧ください。

『トラブル解決ガイド』
→「付録」→「リカバリディスクセットを作っておく」

補足情報① 今までお使いになっていたパソコンの設定を移行する場合

このパソコンには、今までお使いになっていたパソコンの設定や必要なデータの移行をガイドする「PC乗換ガイド」というソフトウェアが用意されています。
移行できる主なデータは以下の通りです。

- マイドキュメントやデスクトップ上のファイル
- Internet Explorerの設定やデータ
- すべてのユーザーアカウント

「PC乗換ガイド」について詳しくは、「PC乗換ガイド」のヒントをご覧ください。
ヒントは次の手順で見ることができます。
(スタート)→「すべてのプログラム」→「PC乗換ガイド」→「ヒント」

補足情報② 「プログラム警告」や「セキュリティ警告」ウィンドウが表示されたら

ご購入時にインストールされている次の一覧にあるソフトウェアは、ネットワークに接続しても問題ありません。「プログラム警告」や「セキュリティ警告」ウィンドウが表示された場合は、表示されたパスと次の一覧にあるパスが同じであることを確認の上、「**** を許可する」などを選択してください。
なお、お客様がソフトウェア会社のホームページなどを通じて、不具合の修正や大幅な機能改善などのアップグレードを行うと、ソフトウェアのパスが自動で変更されて一覧と異なる場合がありますのでご注意ください。

プログラム名	パ ス
NetworkPlayer 〔注1〕	C:¥Program Files¥Fujitsu¥NetworkPlayer¥NetworkPlayer.exe
NetworkPlayer Server 〔注1〕	C:¥Program Files¥Fujitsu¥NetworkPlayer Server¥NetworkPlayerServer.exe
NetworkPlayerServerHelper 〔注1〕	C:¥Program Files¥Fujitsu¥NetworkPlayer Server¥NetworkPlayerServerHelper.exe
NetworkPlayerServerTool 〔注1〕	C:¥Program Files¥Fujitsu¥NetworkPlayer Server¥NetworkPlayerServerTool.exe
FMVステーション Tool アプリケーション 〔注1〕	C:¥Program Files¥Fujitsu¥NetworkPlayer Server¥FMVSTtool.exe

注1：富士通WEB MARTのカスタムメイドモデルで、「スリムソフトウェアセット」を選択した場合を除く

製品や各部名称の呼び方について

このマニュアルでは次のように表記しています。

製品名称／各部名称	このマニュアルでの表記
FMV-DESKPOWER	FMV、DESKPOWER
FMV-BIBLO	FMV、BIBLO
Microsoft® Windows Media® Player 11	Windows Media Player
Windows® 7 Home Premium	Windows または Windows 7 または Windows 7 Home Premium
Windows® 7 Professional	Windows または Windows 7 または Windows 7 Professional
Windows® Internet Explorer® 8	Internet Explorer
Microsoft® Office PowerPoint® 2007	PowerPoint 2007
ウイルスバスター2009	ウイルスバスター
ノートン・インターネットセキュリティ™ 2009	Norton Internet Security
i-フィルター® 5.0	i-フィルター
マカフィー® サイトアドバイザプラス 30日期間限定版	サイトアドバイザプラス
画面で見るマニュアル V2.0	画面で見るマニュアル
電源ボタン パソコン電源ボタン	電源ボタン

スタートガイド２　セットアップ編

B6FJ-2311-01-01

発 行 日　2009年10月

発行責任　富士通株式会社

〒105-7123 東京都港区東新橋1-5-2 汐留シティセンター

Printed in Japan

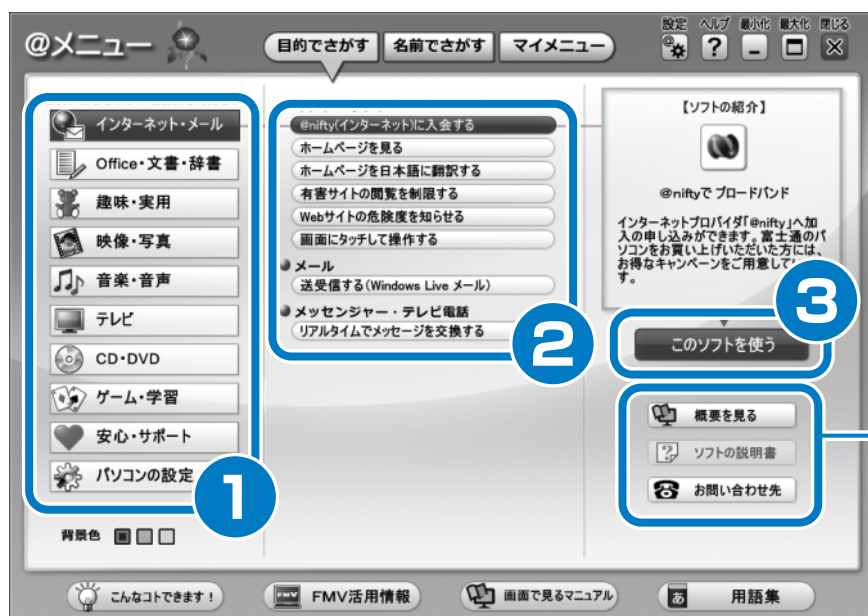
㋐ 0910-1

いろいろなソフトウェアを使ってみよう！

どのソフトウェアを使えばやってみたいことができるのかわからない。
そんなときは、「@メニュー」でソフトウェアを探してみましょう。

「@メニュー」を使うと、ソフトウェアを目的に合わせて簡単に探すことができます。

「@メニュー」の起動方法

(スタート)→「すべてのプログラム」→「@メニュー」→「@メニュー」の順にクリックします。

画面は機種や状況により異なります。

❶ カテゴリを選択します。
↓
❷ 表示された目的からやってみたいことを選択します。
↓
❸ 「このソフトを使う」をクリックしてソフトウェアを起動します。

ソフトウェアに関する説明やマニュアルを見ることができます。

このマニュアルはリサイクルに配慮して印刷されています。
不要になった際は、回収・リサイクルにお出しください。

T4988618649094

B6FJ-2311-01